

平成 28 年度

# 神戸市立博物館年報

No.33



## 目 次

事業概要（平成 28 年度）	1
1. 特別展	
（1）第 127 回特別展 我が名は鶴亭—若冲、大雅も憧れた花鳥画！？	2
（2）第 128 回特別展 ポストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞	8
（3）第 129 回特別展 松方コレクション展—松方幸次郎 夢の軌跡—	14
（4）第 130 回特別展 古代ギリシャ—時空を超えた旅—	19
2. 企画展・常設展	
（1）南蛮美術・古地図企画展 西洋との出会い	24
3. ギャラリー	
（1）受贈記念展 井茂圭洞の書	24
（2）絵画コレクション展 画家が見た風景	24
4. 普及事業	
（1）一般向け事業	25
（2）子供向け事業・学校との連携事業	27
（3）学習支援交流員活動	29
（4）共催・協力事業	30
5. 特別展・企画展等の開催一覧	31
6. 刊行物	32
収蔵資料	
1. 指定文化財一覧	33
2. 受贈資料	34
3. 購入資料	34
4. 資料補修	34
5. 資料の利用	35
（1）特別利用 館外貸出	35
（2）特別利用 館外貸出以外	38
（3）画像利用	38
（4）画像提供	38
入館者数	
1. 年間入館者数	39
2. 年齢層・階層別	39
3. 特別展	40
予 算	41
博物館協議会	41
職員・組織	42

## 事業概要

平成 28 年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第 33 号を発行いたします。

本年度は、特別展としては「我が名は鶴亭―若冲、大雅も憧れた花鳥画！？」、「ボストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞」、「松方コレクション―松方幸次郎 夢の軌跡―」、「古代ギリシャ展―時空を超えた旅―」を開催しました。

また、当館の館蔵品や神戸ゆかりの文化財を展示する企画展としては南蛮美術・古地図企画展「西洋との出会い」を、ギャラリー展示として「受贈記念展 井茂圭洞の書」、「絵画コレクション展 画家が見た風景」を開催しました。

普及事業では、一般向け事業として「ミュージアム講座」、「博物館をたのしむ」を、子供向け事業として「夏休み土器づくり教室」「ジュニアミュージアム講座」「こうべ歴史たんけん隊」、新たな事業として「博物館たんけん隊×中高生《中高生のための博物館入門》」を開催しました。

平成 28 年度の開館日数は 286 日で、うち特別展は 249 日でした。入館者総数は 332,743 人、内訳は、常設展 5,024 人、特別展 332,743 人です。

また、学校団体の来館は 175 校でした。トライやるウィークも 14 校 24 人が研鑽に励みました。学校授業への職員派遣は 134 校、416 時間 10,102 人に及びました。館外貸出は 29 ヲ所 170 点、特別利用（館外貸出以外）は 48 件 473 点、画像利用は 165 件 520 点、画像提供業務委託は 352 件 743 点でした。

この年報により、平成 28 年度の当館の事業概要をご理解いただければ、幸いに存じます。

## 1. 特別展

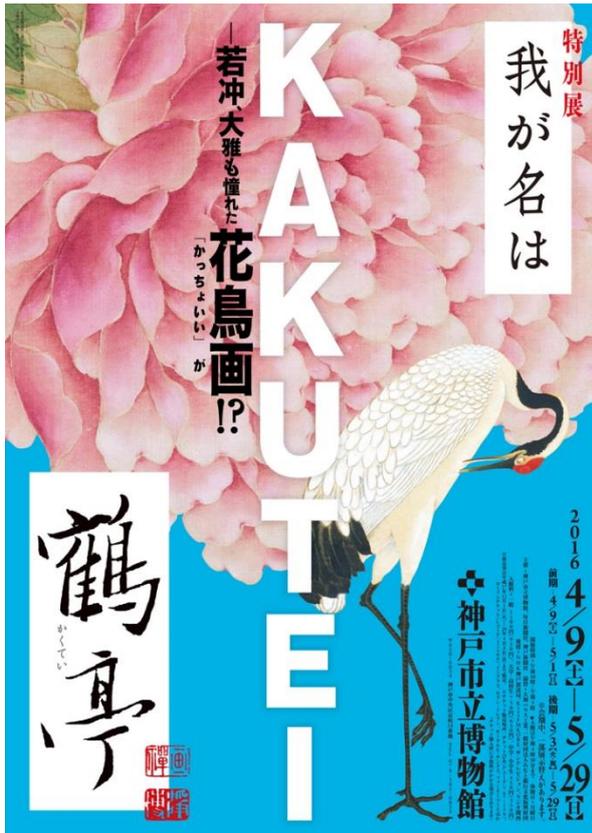
### (1) 第 127 回特別展

# 我が名は鶴亭一若冲、大雅も憧れた花鳥画！？ かつちょいいが

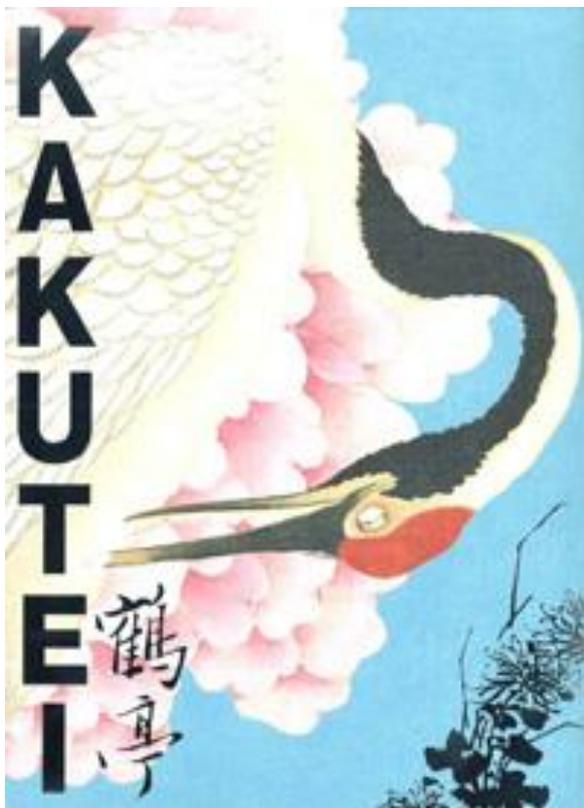
#### ・内 容／

長崎出身の黄檗僧、画家である鶴亭（海眼浄光・1722～85）の画業と生涯を紹介する初めての回顧展。鶴亭は、長崎で学習した南蘋風花鳥画を京都、大坂に初めてもたらして一大ブームを巻き起こした一方、黄檗僧が得意とした水墨花木図も数多く手がけた。本展では鮮やかな色彩と豊かな表情の鳥が魅力的な著色花鳥画、大胆かつ冴えわたる筆遣いの水墨花木図からなる、鶴亭の絵画 76 件（うち初公開 45 件）を展観した。あわせて、鶴亭が学んだ黄檗絵画や南蘋風花鳥画、同時代に活躍した池大雅、伊藤若冲、曾我蕭白や、鶴亭の弟子たちの作品も紹介し、伊藤若冲、池大雅といった 18 世紀の画家、文人たちが憧れた鶴亭の魅力を発信した。館蔵品を核として、鶴亭の存在を広く紹介した点で意義深い展覧会であった。

- ・会 期／平成 28 年（2016）4 月 9 日（土）～5 月 29 日（日） 44 日間
- ・会 場／1 階ホール、特別展示室 1、南蛮美術館室
- ・主 催／神戸市立博物館、毎日新聞社、神戸新聞社
- ・後 援／NHK 神戸放送局、Kiss FM KOBE、サンテレビジョン、ラジオ関西
- ・協 賛／大和ハウス工業、一般財団法人みなと銀行文化振興財団
- ・入 館 料／当日・一般 1,100 円
- ・入館者数／40,473 人（普及事業を含む）
- ・出品点数／118 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載
- ・関連事業／p.25 に掲載



ポスター



図録



こども鑑賞ガイド

特別展

我が名は

KAKU  
TEI

若冲、大雅も憧れた  
花鳥画!?

「かっちょいい」が

鶴亭  
かくてい



2016 4/9(土) - 5/29(日)

前期：4/9(土) - 5/1(日) 後期：5/3(火) - 5/29(日)

※会期中、一部展示替えがあります。  
開館時間：午前10時 - 午後5時 ●入館は午後4時30分まで 林館11月曜日

主催：神戸市立博物館、毎日新聞社、神戸新聞社

協賛：大和ハウス工業、一般財団法人みなと銀行文化振興財団

後援：NHK神戸放送局、Kiss、FM KOBE、サンテレビジョン、ラジオ関西

◆神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL 078-391-0035

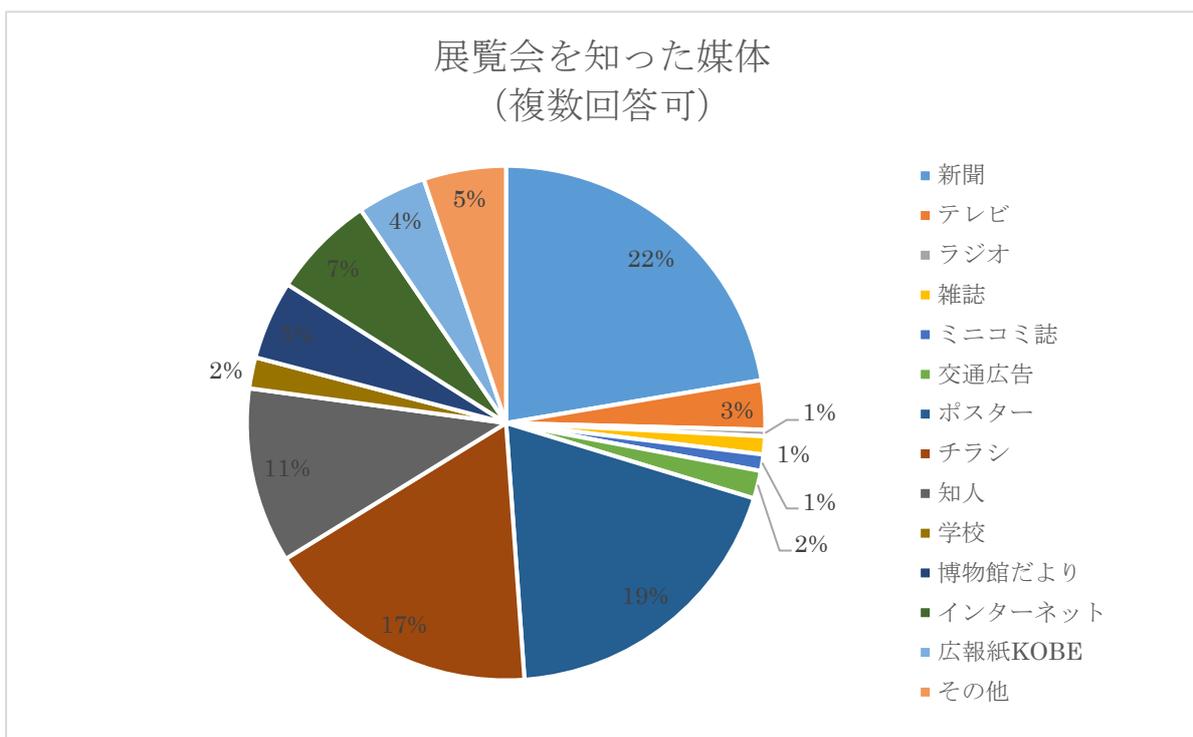
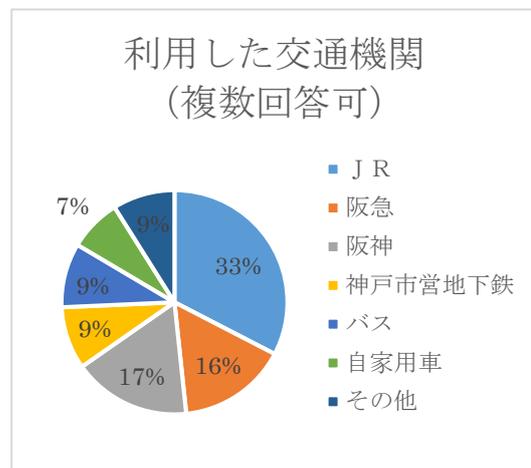
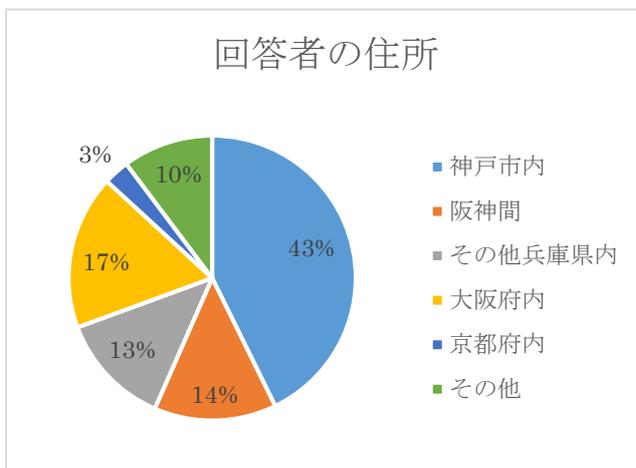
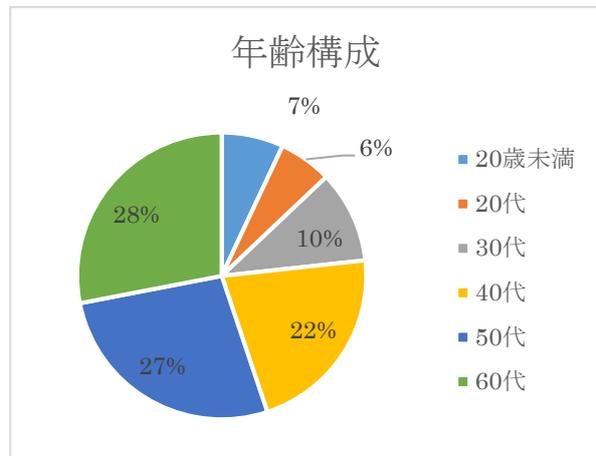
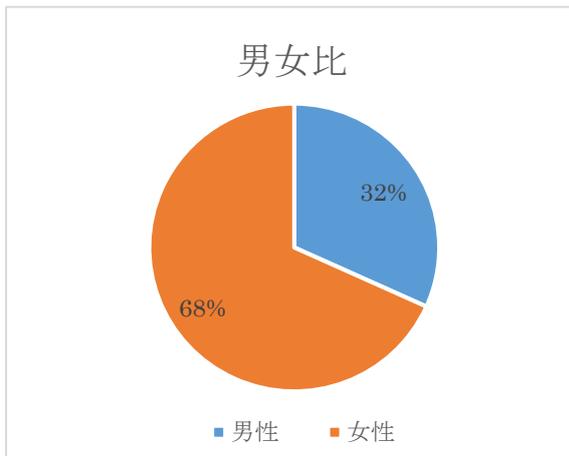
牡丹絞帯島図(部分) 鶴亭筆 神戸市立博物館「展示期間5/3-5/29」  
竹鶴図(部分) 鶴亭筆 個人蔵「展示期間5/3-5/29」

チラシ(表)

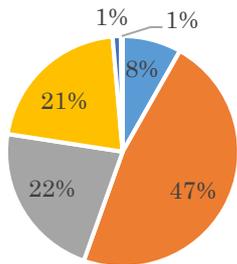


アンケートの結果（回答者：731人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

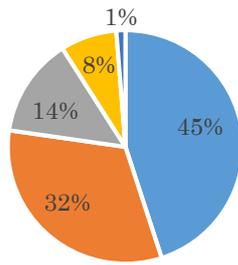


### スタッフの対応



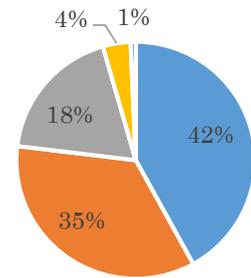
- その他
- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

### 展示の見やすさ



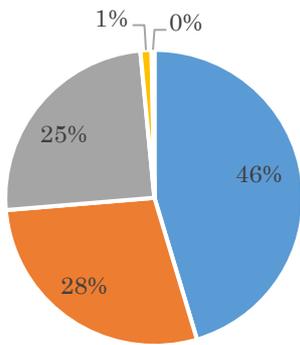
- 見やすい
- まあ見やすい
- 普通
- やや見づらい
- 見づらい

### 展示室の環境



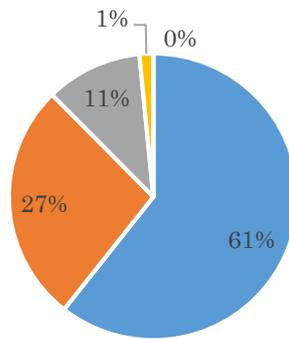
- 快適
- まあ快適
- 普通
- やや不快
- 不快

### 図録



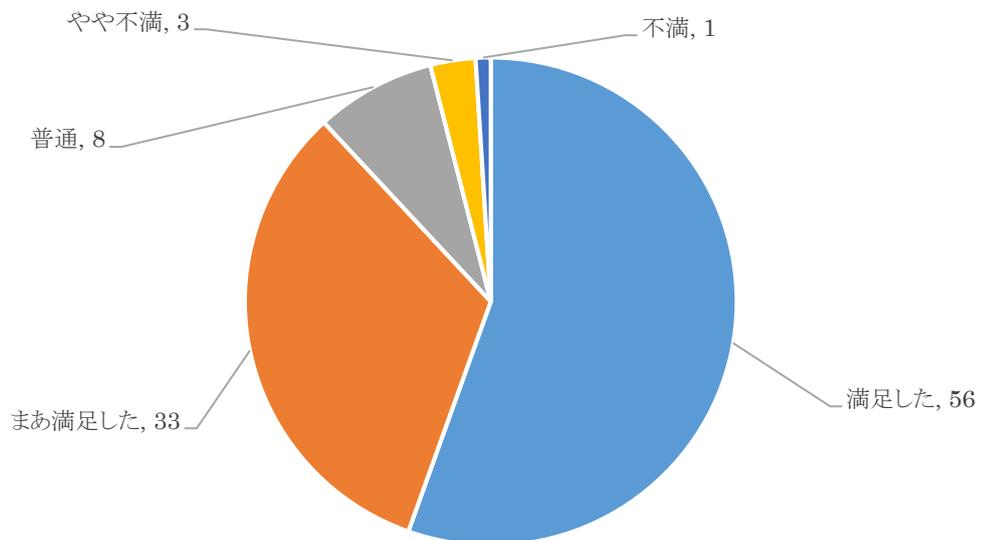
- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

### 展示品



- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

### 我が名は鶴亭 全体満足度



ボストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞

・内 容／

アメリカを代表する美の殿堂・ボストン美術館には、約 10 万点を数える日本美術コレクションがある。その半数以上を占める浮世絵の中から、江戸後期の人気絵師、歌川国芳(1797～1861)と、歌川国貞(1786～1864)による錦絵(多色刷木版画) 170 件を展示。

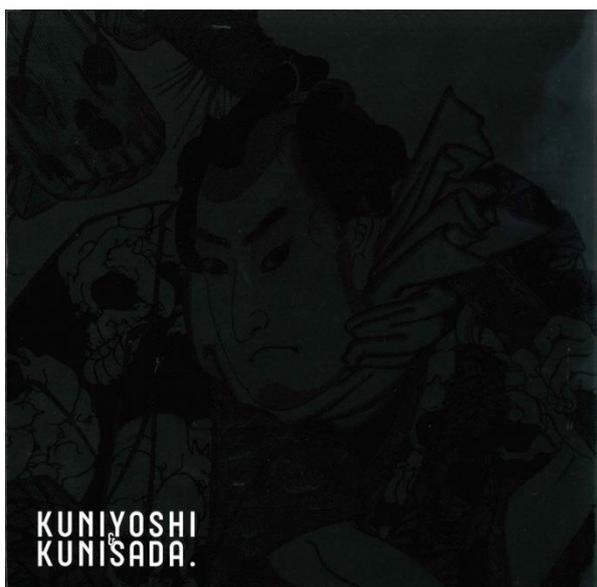
この二人は役者絵の巨匠・初代歌川豊国の門下で、江戸後期の錦絵黄金時代を築いた絵師。国芳は不遇にめげず努力を重ね、当時日本でも大人気の「水滸伝」を主題とする錦絵で一躍脚光を浴び、以後中国や日本の合戦や怪異譚を豪快かつ大胆に描いたものや、ユーモアあふれる戯画の分野で無双の表現力を発揮した。国貞は、当時の歌舞伎界のトップスターたちと親交があり、役者絵の第一人者としての立場は不動で、美人画でも時代の王道をいく表現を確立し、幕末まで浮世絵界の第一人者として活躍した。

本展は、当時最大の娯楽・歌舞伎の演目になぞらえた二幕 13 章で構成。文化・文政期から激動の幕末期まで、競いあうように描き続けた二人の巨匠の錦絵から、江戸の「俺たち」「わたし」が夢見た世界や、胸踊らせた娯楽や体験を実感する展示となった。

- ・会 期／平成 28 年(2016) 6 月 18 日(土)～8 月 28 日(日) 62 日間
- ・会 場／特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2
- ・主催／神戸市立博物館、ボストン美術館、讀賣テレビ放送、読売新聞大阪本社
- ・協賛／光村印刷、大和ハウス工業、日本教育公務員弘済会兵庫支部、非破壊検査
- ・協力／日本航空、日本通運
- ・企画協力／NTV インターナショナル
- ・入 館 料／当日・一般 1,500 円
- ・入館者数／82,782 人(普及事業を含む)
- ・出品点数／170 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載
- ・関連事業／p.25～26 に掲載



ポスター



図録



子ども鑑賞ガイド

たけだけしくも  
男伊達の愛嬌  
いとおしく

ポストン美術館所蔵  
俺たちの国芳  
わたしの国貞

KUNIYOSHI  
KUNISADA.

Museum of Fine Arts Boston

りりしくも  
なまめかしく  
立女形の艶治

2016年  
6月18日(土) - 8月28日(日)

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL: 078-399-1003

開館時間 ◆午前9時30分～午後5時30分「土曜日は午後7時まで」  
\*入館は開館の30分前まで

休館日 ◆毎週月曜日「ただし7月18日(月・祝)は開館」  
7月19日(火)

主催 ◆神戸市立博物館、ポストン美術館、読売テレビ、読売新聞社  
協賛 ◆光村印刷、大和ハウス工業、日本教育公務員弘済会兵庫支部、非機械検査  
協力 ◆日本航空、日本通運、企画協力 ◆NTVインターネットチャンネル

右/歌川国芳「国芳もやう正礼附羽金男 野崎権助」(部分) 弘化2年(1845)頃  
左/歌川国貞「室狩当風俗」三代目澤村田之助(部分) 万延元年(1860)

Museum of Fine Arts, Boston.  
William Sturgis Bigelow Collection, 11.28900  
William Sturgis Bigelow Collection, 11.42145b

チラシ (表)

あずまにしきえ

# 江戸浮世絵のツートップ、前代未聞の揃い踏み!

アメリカを代表する美の殿堂・ボストン美術館は、古今東西の優れた美術品を網羅する約40万点のコレクションで知られています。そのうち約10万点を数える日本美術コレクションの半数以上を占める浮世絵の中から、江戸後期の人気絵師、歌川国芳(1797~1861)と、歌川国貞(1786~1864)による錦絵170件を本展覧会で展示いたします。

この二人は役者絵の巨匠・初代歌川豊国の門下で、江戸後期の錦絵黄金時代を築いた絵師です。国芳は不遇にめげず努力を重ね、当時日本でも大人気の「水滸伝」を主題とする錦絵で一躍脚光を浴び、以後中国や日本の合戦や怪異譚を豪快かつ大胆に描いたものや、ユーモア

あふれる戯画の分野で無双の表現力を発揮しました。国貞は、当時の歌舞伎界のトップスターたちと親交があり、役者絵の第一人者としての立場を確固たるものにします。美人画の分野でも時代の王道をいく表現を確立し、幕末まで浮世絵界の第一人者として活躍しました。

本展は、当時最大の娯楽・歌舞伎の演目になぞらえた二幕13章で構成されます。文化・文政期から激動の幕末期まで、競いあうように描き続けた二人の巨匠、歌川国芳と歌川国貞。この二人の錦絵から、江戸の「俺たち」「わたし」が夢見た世界や、胸踊らせた娯楽や体験を実感していただきます。



歌川国貞「見立部卿」文政13/天保元年(1830)  
Museum of Fine Arts, Boston. Gift of L. Aaron Lebowitz, S3.505



歌川国芳「山海慶度園会」七ノ月  
いたい 越中滑川大鱈 嘉永5年(1852)  
Museum of Fine Arts, Boston. Gift of Sue Cassidy Clark in honor of Sarah E. Thompson, 2011.1724



歌川国芳「荷宝蔵壁のむだ書」(黄  
ししかへ 屢壁) 弘化5年(1848)頃  
Museum of Fine Arts, Boston. William Sturgis Bigelow  
Collection, 11.2704



歌川国貞「大当狂言ノ内」権原源太  
さんだいのぼんどうあまつら  
三代目坂東三津五郎 文化11、12年  
(1814、15)  
Museum of Fine Arts, Boston. William Sturgis Bigelow  
Collection, 11.15741



歌川国芳「三王の嫁」安宅の松  
ついで 天保15年(1844)頃  
Museum of Fine Arts, Boston. William Sturgis Bigelow  
Collection, 11.36360



歌川国芳「相馬の古内裏に将門の姫君 瀧夜叉妖術を以て味方を棄る 大宅太郎光國 妖怪を試さんと愛に來り  
ついで 寛政15年(1844)頃  
Museum of Fine Arts, Boston. William Sturgis Bigelow Collection, 11.30468-70



歌川国貞「浮世人精天眼鏡」団扇  
文政13年(1830)頃  
Museum of Fine Arts, Boston. Nellie Parney Carter  
Collection-Bequest of Nellie Parney Carter, 34.469

## イベント

### ◆ 記念講演会

- 6月18日(土) 午後2時~午後3時30分  
「タイトル未定」※逐次通訳付き  
講師:セーラ・E・トンプソン(ボストン美術館アジア・オセアニア・アフリカ美術部日本美術課キュレーター)
- 7月16日(土) 午後2時~午後3時30分  
「国貞国芳の江戸歌舞伎」  
講師:塚原 晃(神戸市立博物館 学芸員)
- 8月6日(土) 午後2時~午後3時30分  
「季節はずれの雪合戦—雪景色から読み解く「俺たちの国芳」vs「わたしの国貞」」  
講師:勝盛 典子(神戸市立博物館 学芸員)

①、②、③いずれも  
会場:神戸市立博物館 地階講堂(各日定員180人)  
※聴講無料(ただし、本展観覧券が必要。当日午後1時より  
講堂前で入場整理券を配布します)

### ◆ イブニング・レクチャー

(学芸員による展覧会の見どころ解説)  
会期中の毎週土曜日 午後5時~午後5時30分  
会場:神戸市立博物館 地階講堂(各日定員180人)  
※聴講無料(ただし、本展観覧券が必要。当日、先着順)

### ◆ ジュニアミュージアム講座

(展覧会関連の参加型ワークショップ)  
「立体浮世絵をつくらう!」  
7月2日(土) 午後2時~午後4時  
※いずれも小学4年生~中学生。定員は各回20人、要事前  
申し込み、参加費500円(保護者は別途入館料(団体割引  
料金適用)が必要。)

### ◆ 親子鑑賞会(展覧会のやさしい解説と鑑賞)

7月17日(日)  
① 午前10時~11時30分 ② 午後2時~3時30分  
※いずれも中学生以下の子どもとその保護者。定員は各回50人  
参加費無料(ただし、入館には入館料が必要。当日、整理券を配布。)

※団体は20人以上 ※前売券は2016年4月18日(月曜日)から  
6月17日(金曜日)迄発売予定。 ※満65歳以上で会場券売窓口  
に「神戸市すこやかカード(老人福祉手帳)持参の方は当日一般  
料金が半額 ※障害者手帳など持参の方は無料 ※小学生未満  
無料 ※神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市、  
篠山市の小中学生は「のびのびバスポート」提示により無料

## 入館料

	一般	高校・大学生	小・中学生
当日	1,500円	1,100円	600円
前売・団体	1,300円	900円	450円

チケット  
取り扱い  
ローンチケット(Lコード:56153)、チケットぴあ(Pコード:  
767-534)、CN プレイガイド、イープラス、セブンチケット、阪  
神プレイガイド、楽天チケット

## 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL:078-391-0035  
http://www.city.kobe.lg.jp/museum/

## 周辺地図



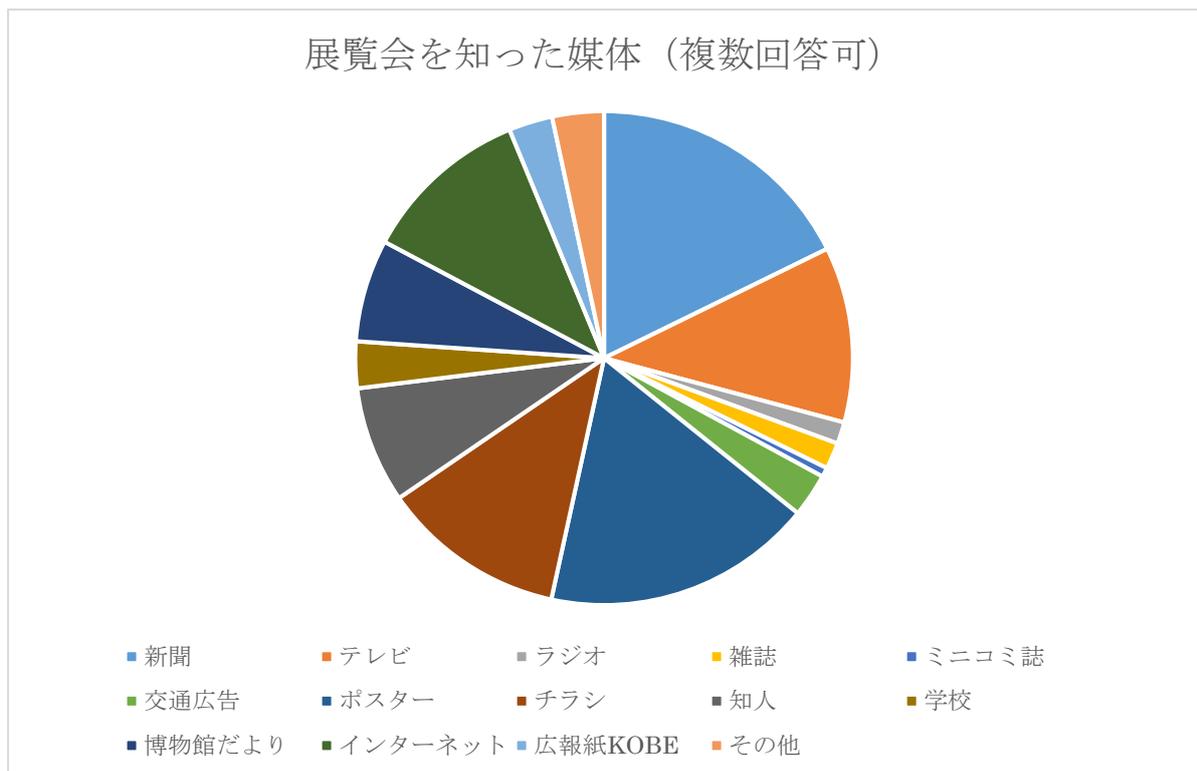
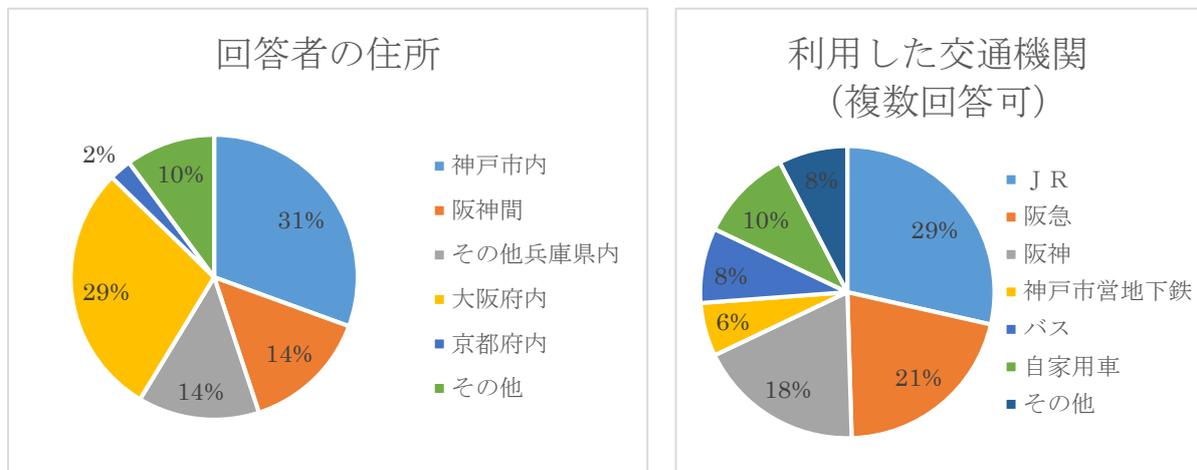
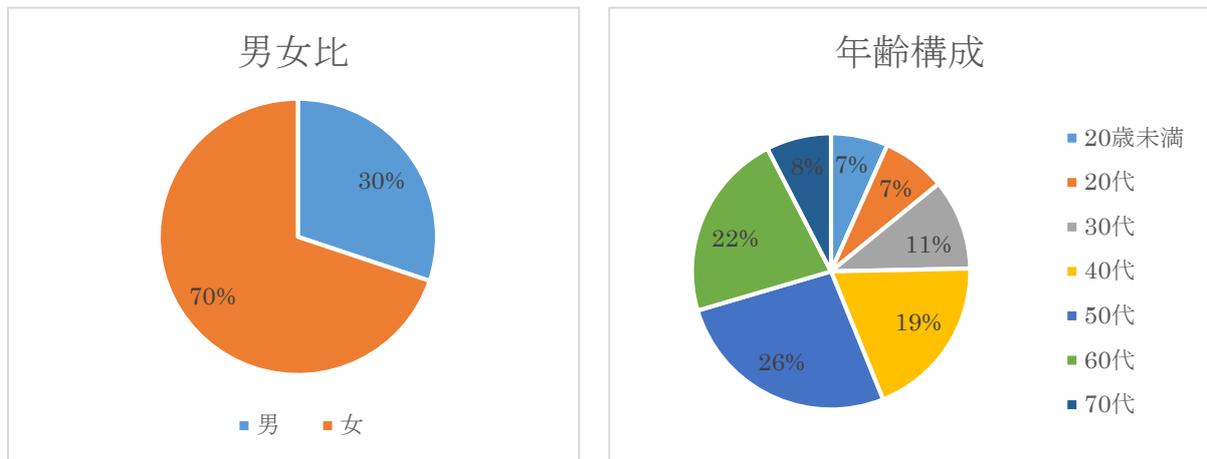
## アクセス

- JR「三ノ宮」駅、ポートライナー・地下鉄(西神・山手線)「三宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅から南西へ徒歩約10分
- JR・阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分
- 地下鉄(海岸線)「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約5分
- 新幹線「新神戸」駅で地下鉄(西神・山手線)に乗り換え「三宮」駅下車
- 神戸空港からはポートライナーで約18分、「三宮」駅下車
- ※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください

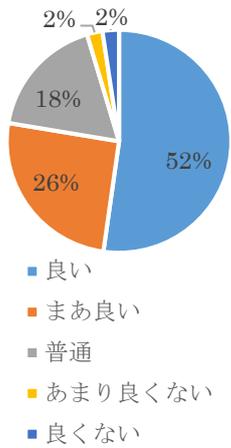
チラシ(裏)

アンケートの結果（回答者：778人）

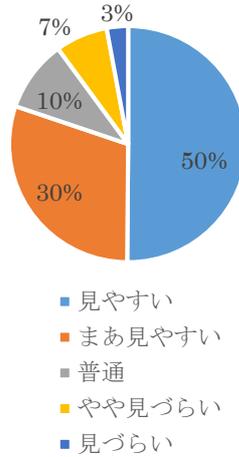
アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入



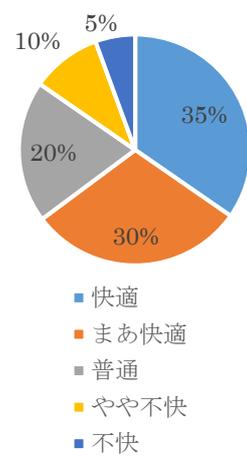
スタッフの対応



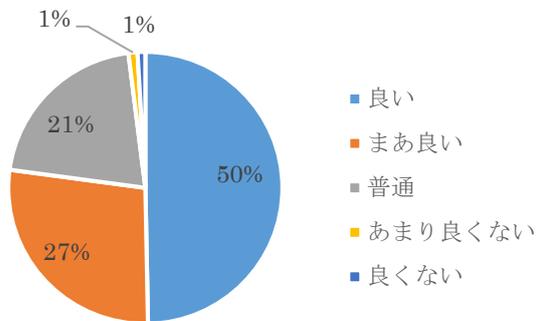
展示の見やすさ



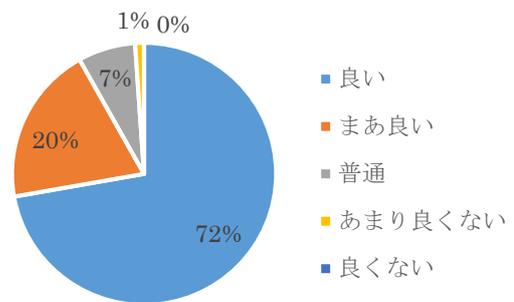
展示室の環境



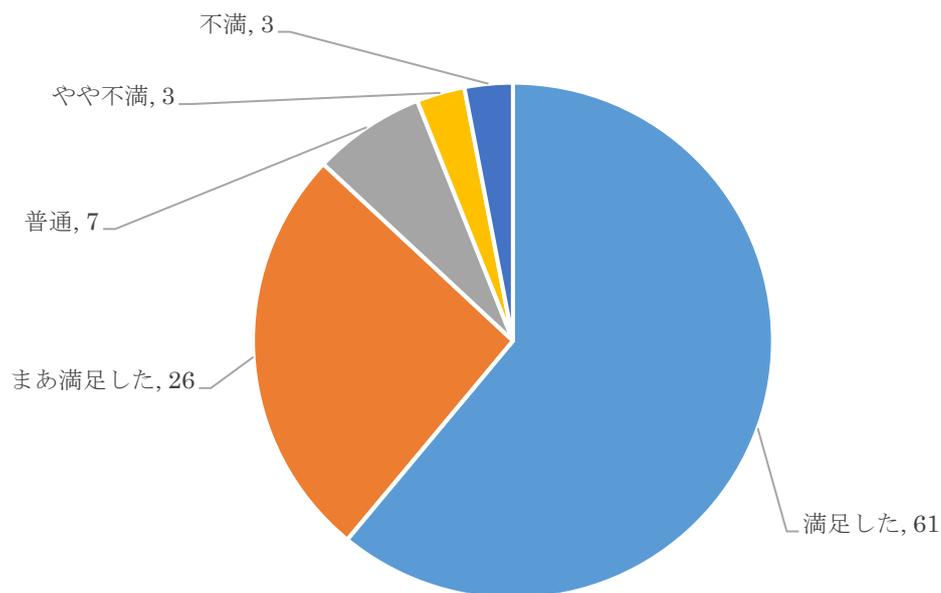
図録



展示品



俺たちの国 芳わたしの国 貞 全体満足度



(3) 第 129 回特別展

神戸開港 150 年記念事業プレイベント

松方コレクション展—松方幸次郎 夢の軌跡—

・内 容／

現在の川崎重工業株式会社、神戸新聞社の初代社長を務めた実業家、松方幸次郎（1865～1950）が収集した「松方コレクション」の作品と、これを補完する作品をフランス各地の美術館から出品し、松方が収集していた時代の美術思潮も新たな視点で考察を行った。

国立西洋美術館が所蔵する作品と国内外に散逸した絵画、彫刻、タペストリー、家具など 98 点に加え、フランスに留め置かれたロートレック、ピカソ、スーチン、セザンヌ、モローの 5 点、松方コレクション以外のコロー、エンネル、カロリュス＝デュランほか、フランス各地から集めたフランス絵画 18 点、東京国立博物館所蔵の歌麿、北斎の浮世絵 19 点、さらに関係資料 19 点を加えた 159 点を展示した。

・会 期／平成 28 年（2016）9 月 17 日（土）～11 月 27 日（日） 62 日間

・会 場／特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2、ギャラリー

・主 催／神戸市立博物館、神戸新聞社、日本経済新聞社、NHK 神戸放送局

・特別協賛／川崎重工業株式会社

・協 賛／野崎印刷紙業株式会社、ヤマトロジスティクス株式会社、エールフランス航空、  
KLM オランダ航空

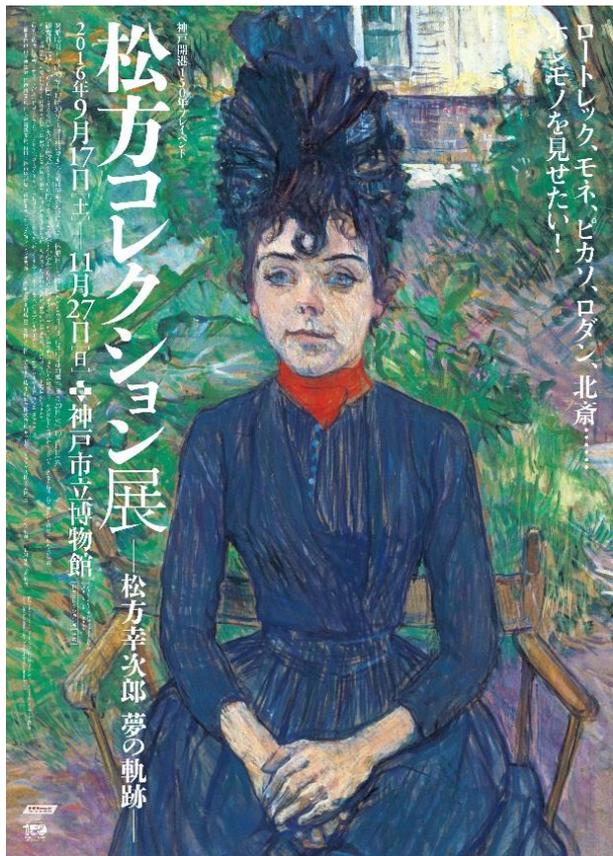
・後 援／サンテレビジョン、ラジオ関西

・入 館 料／当日・一般 1,500 円

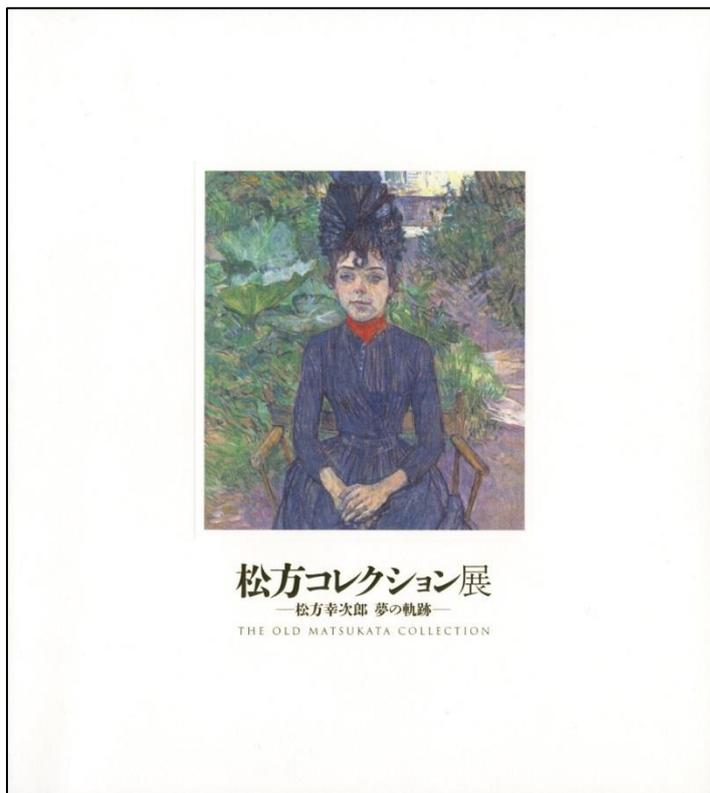
・入館者数／115,622 人（普及事業を含む）

・出品点数／159 点 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

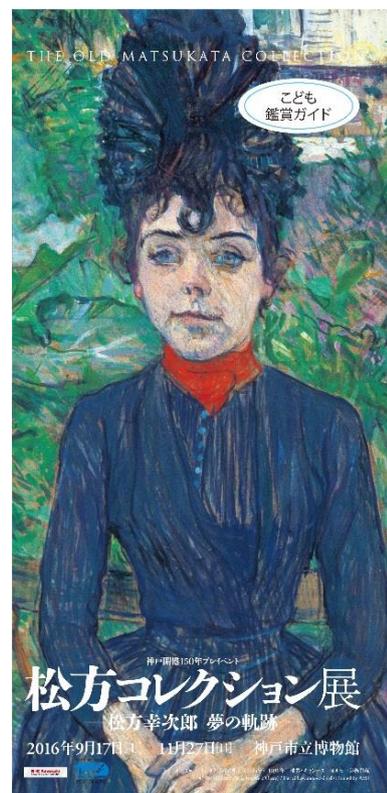
・関連事業／p.26 に掲載



ポスター



図録

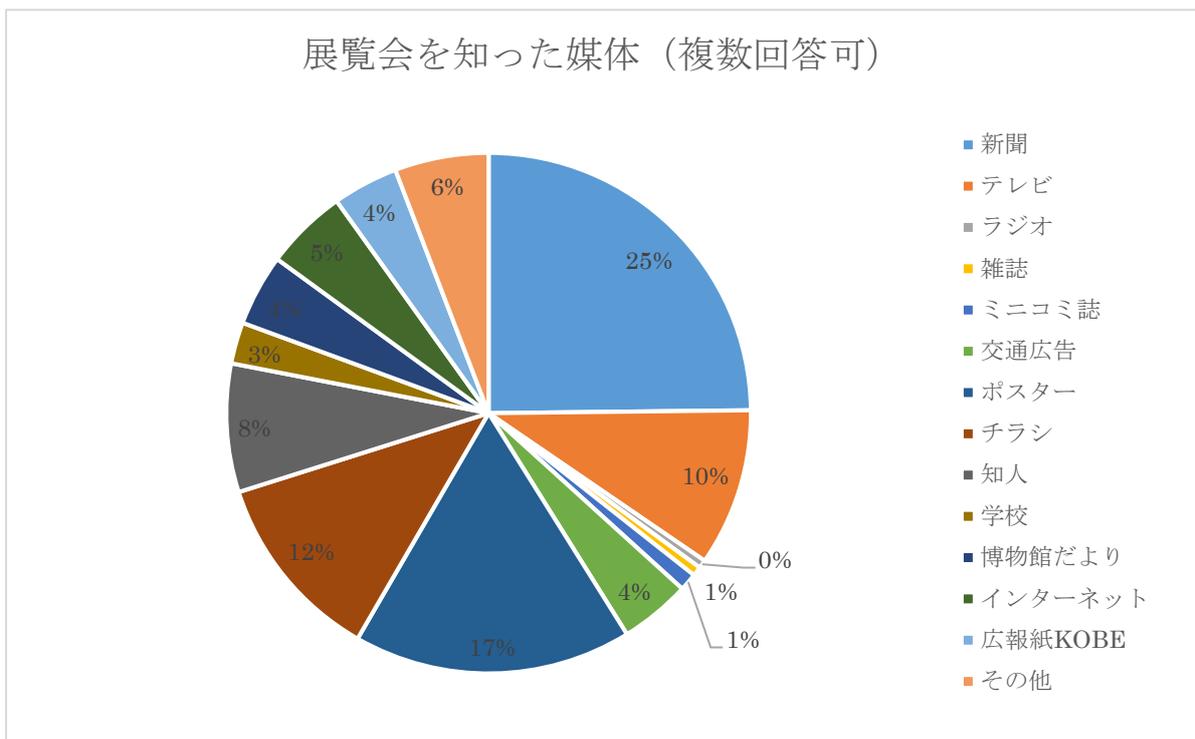
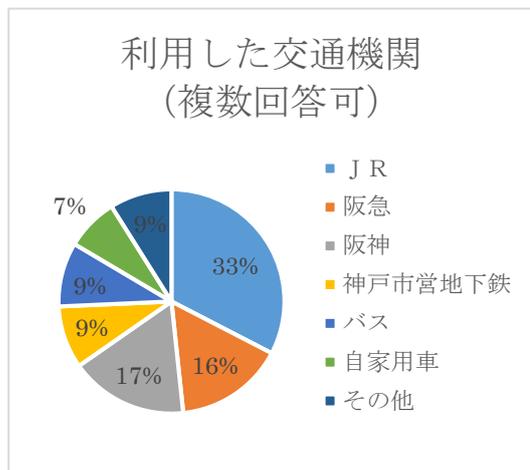
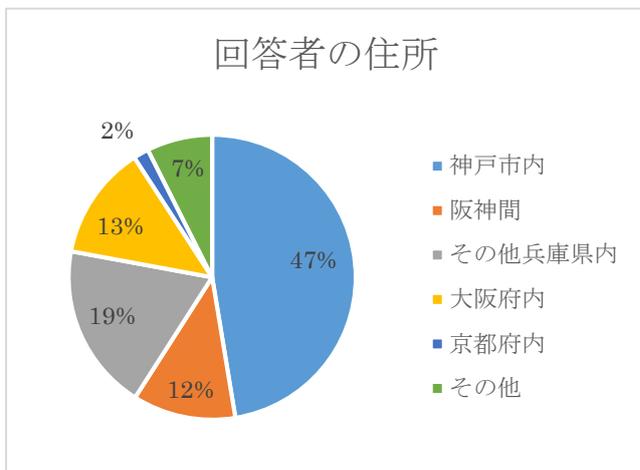
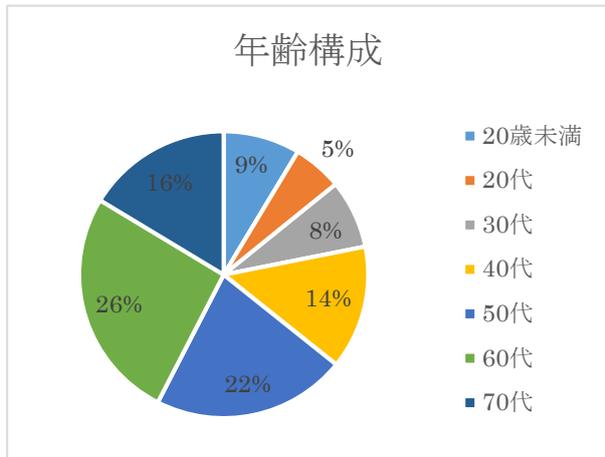
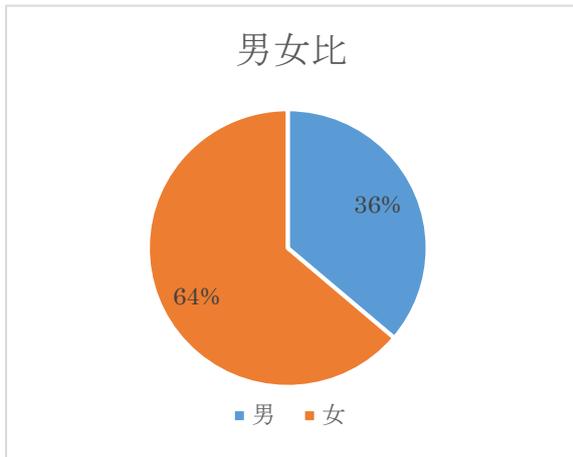


こども鑑賞ガイド

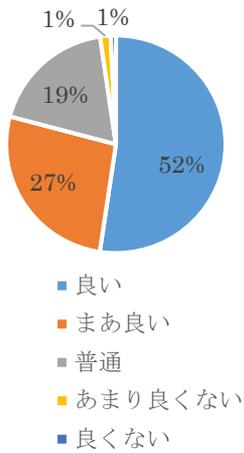


アンケートの結果（回答者：1,063人）

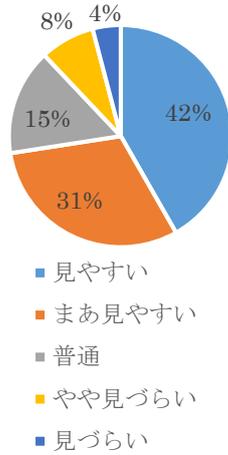
アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入



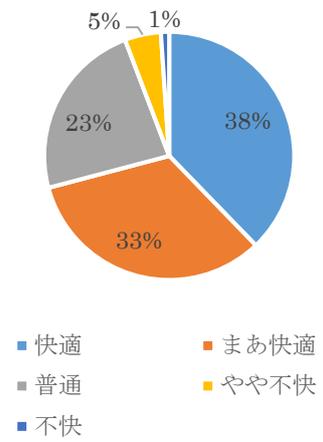
### スタッフの対応



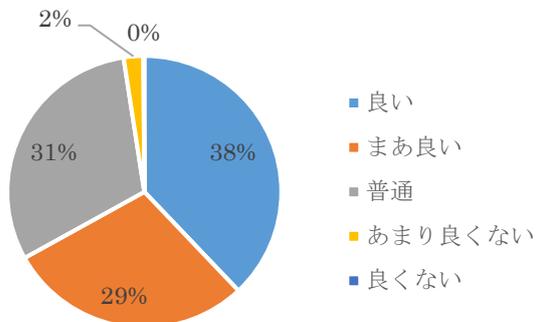
### 展示の見やすさ



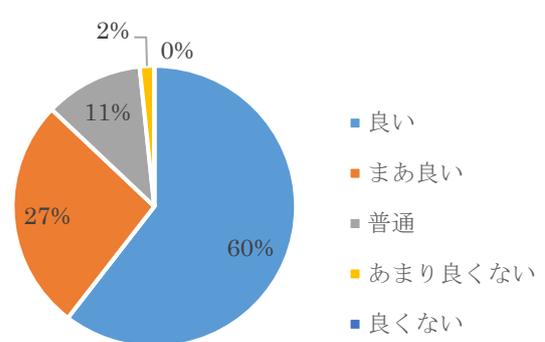
### 展示室の環境



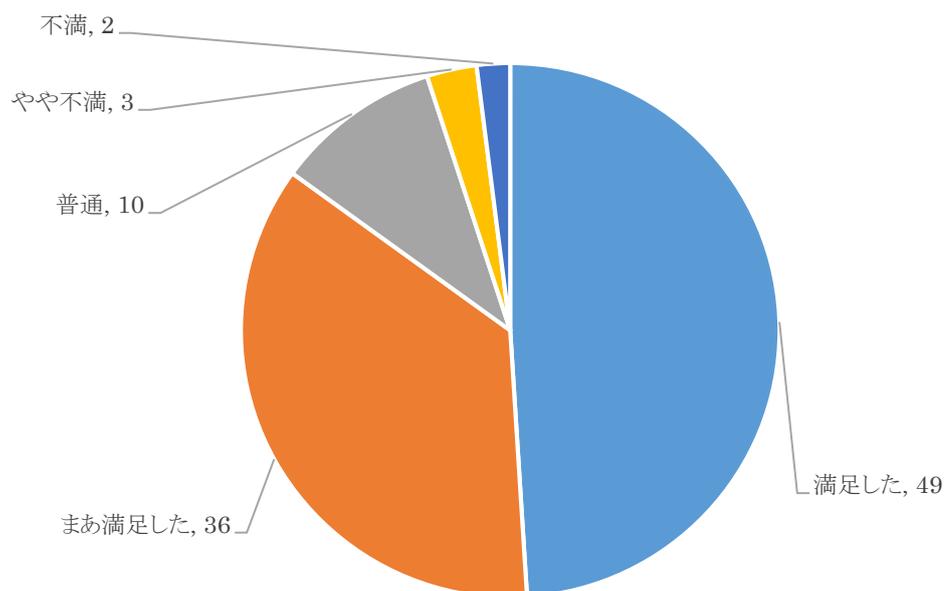
### 図録



### 展示品



### 松方コレクション展 全体満足度



## 古代ギリシャ—時空を超えた旅—

・内 容／

古代ギリシャには、時代や地域によりさまざまな文明が開花した。その中心は一貫して神々と人間の姿と物語であった。大理石を削って作った小さなキュクラデス偶像、幾何学様式の壺絵からマケドニアの美しい金製品、等身大のヘレニズムの神像まで、歴史の変遷とともに見事なまでの多様性を目にするができる。本展ではギリシャ国内 40 ヶ所以上の国立博物館群から厳選された 325 件に及ぶ古代ギリシャの貴重な作品を展示した。そのうち 9 割以上の作品が日本初公開。7000 年にもわたる「時空を超えた旅」を通じて、美と智にあふれる古代ギリシャ文明を体験していただく展覧会となった。

・会 期／平成 28 年 12 月 23 日（金・祝）～平成 29 年 4 月 2 日（日） 82 日間

・主 催：神戸市立博物館、ギリシャ共和国文化・スポーツ省、朝日新聞社、  
NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿

・企画協力：東映

・後 援：外務省、駐日ギリシャ大使館、Kiss FM KOBE

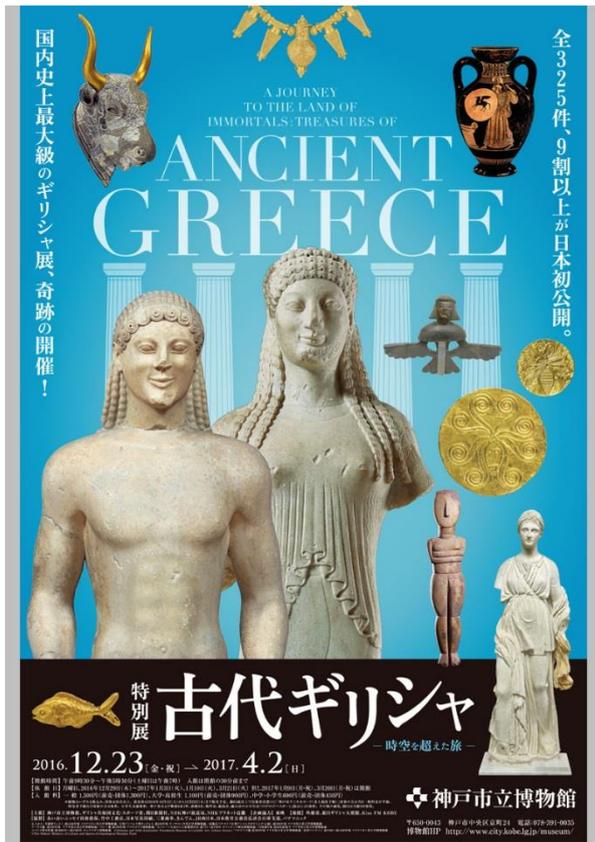
・協 賛：あいおいニッセイ同和損保、竹中工務店、日本写真印刷、三菱商事、  
きんでん、J R 西日本、日本教育公務員弘済会兵庫支部、パナソニック

・入 館 料／当日・一般 1,500 円

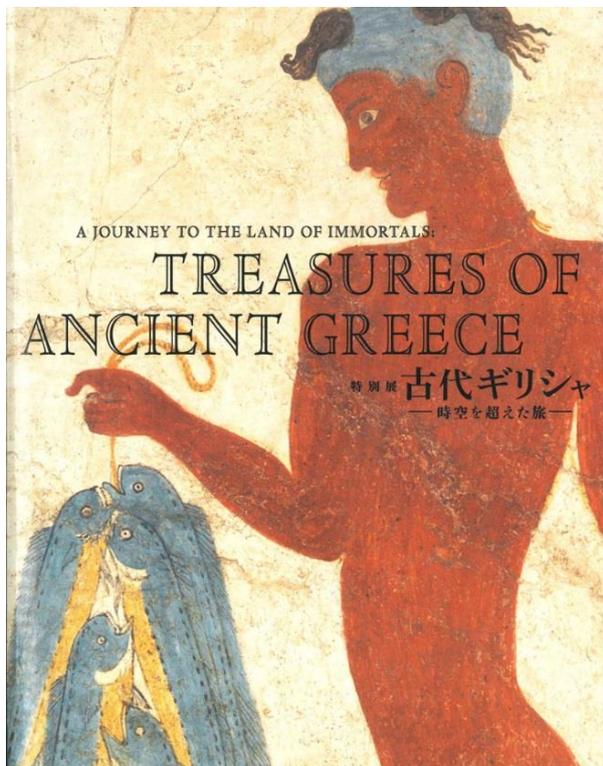
・入館者数／99,447 人

・出品点数／325 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

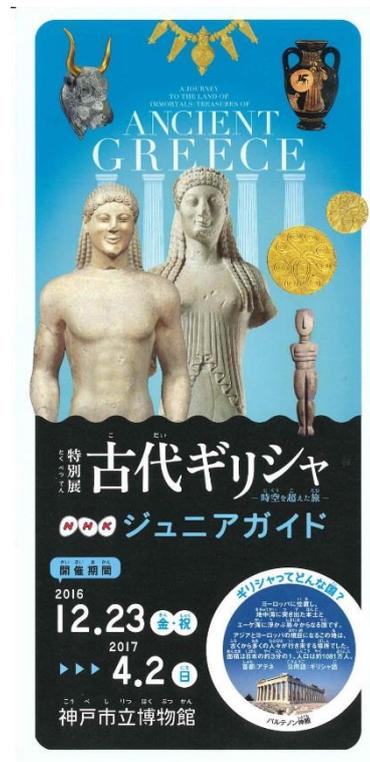
・関連事業／p.26 に掲載



ポスター



図録

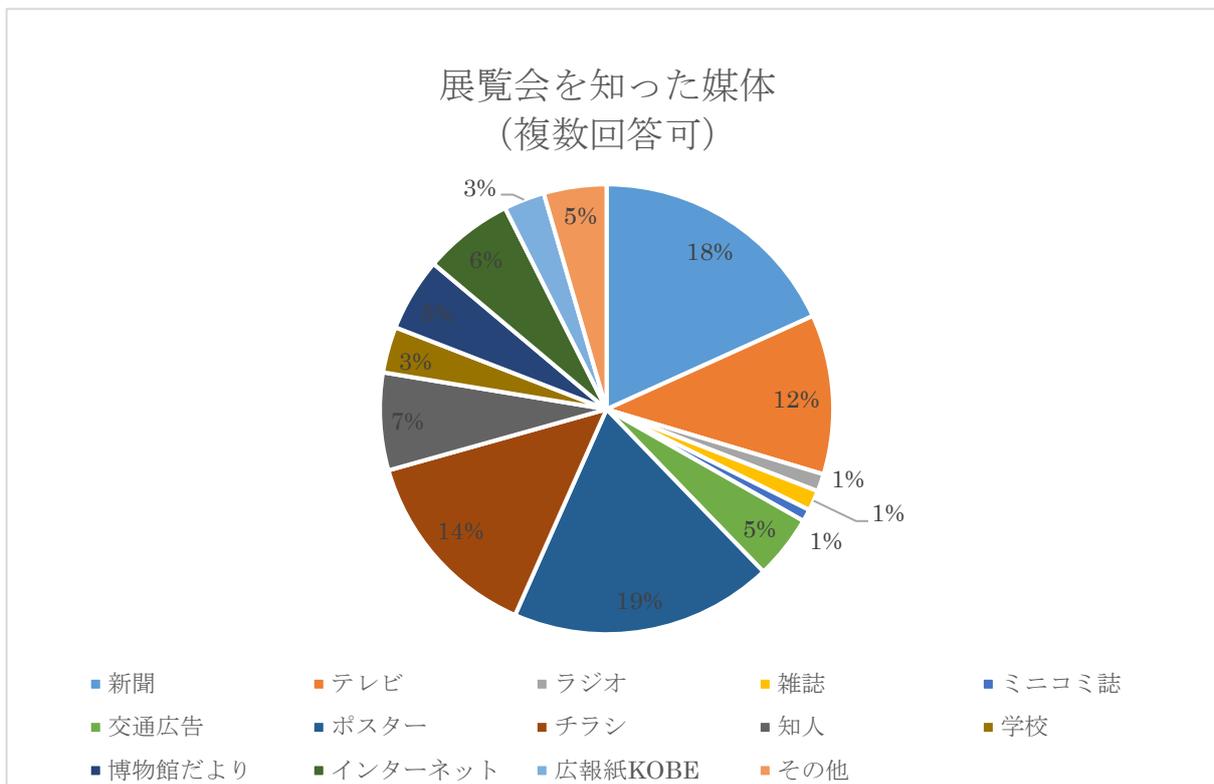
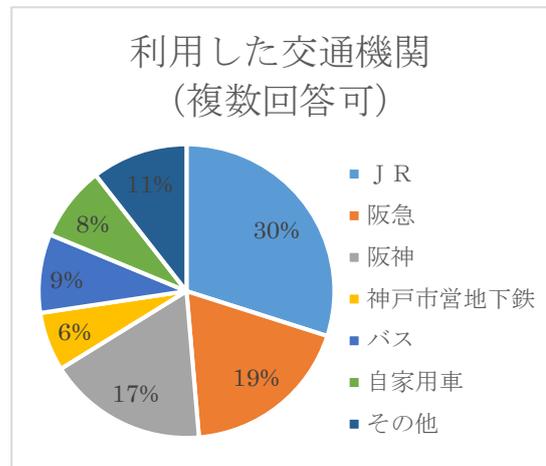
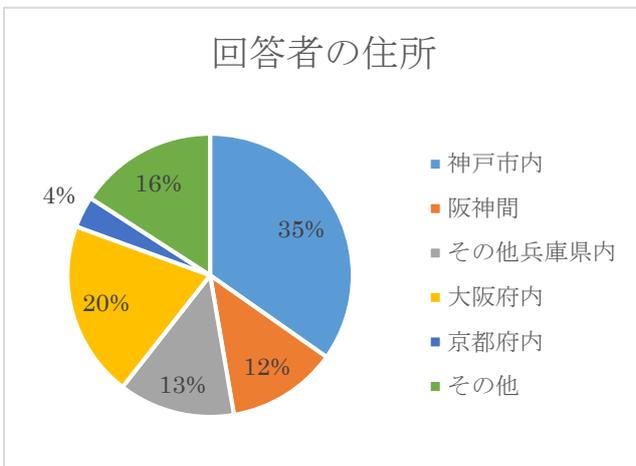
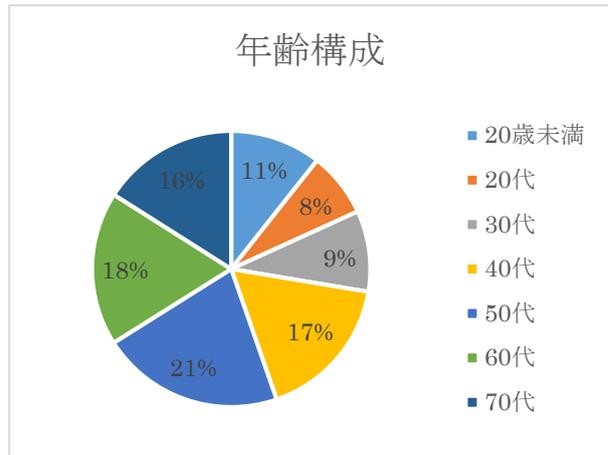
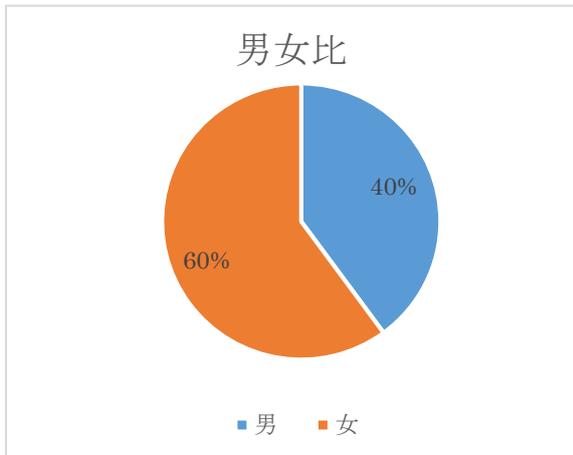


ジュニアガイド

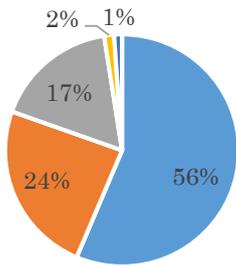


アンケートの結果（回答者：895人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

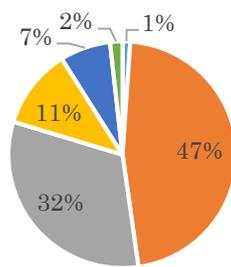


スタッフの対応



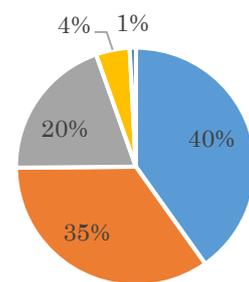
- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

展示の見やすさ



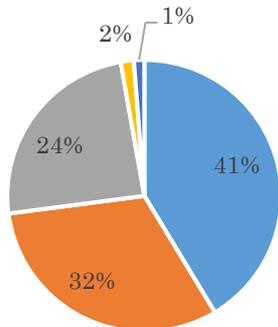
- 良くない
- 見やすい
- まあ見やすい
- 普通
- やや見づらい
- 見づらい

展示室の環境



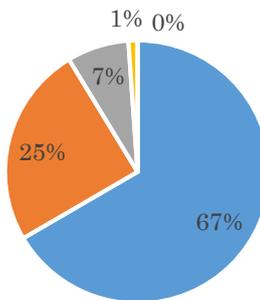
- 快適
- まあ快適
- 普通
- やや不快
- 不快

図録



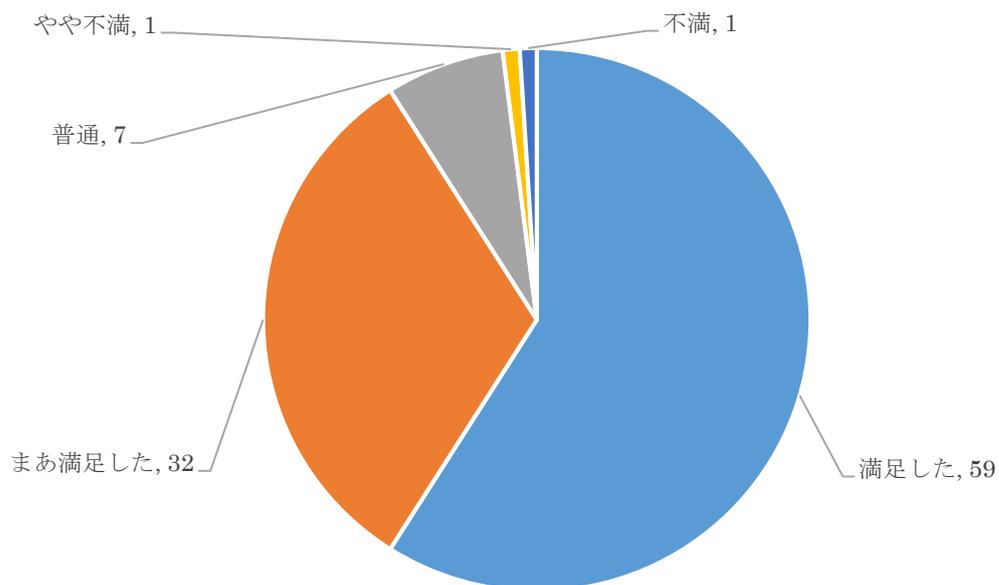
- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

展示品



- 良い
- まあ良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

古代ギリシャ 全体満足度



## 2. 企画展示

### (1) 南蛮美術・古地図企画展

#### 西洋との出会い

- ・内 容／当館が誇る美術と古地図のコレクションは、それぞれの分野で企画展を開催しているが、今年度は両分野をあわせて「西洋との出会い」をテーマと、重要文化財の「聖フランシスコ・ザビエル像」や「南蛮屏風」、西洋古版地図も含めた名品 28 点で構成した。
- ・会 期／平成 28 年（2016）4 月 9 日（土）～5 月 29 日（日）
- ・会 場／特別展示室 2
- ・出品点数／28 件 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載。

## 3. ギャラリー

### (1)

#### 受贈記念 井茂圭洞の書

- ・内 容／平成 27 年度に神戸市出身の書道家、井茂圭洞の作品 60 件 62 点が当館に寄贈された。これを記念して、井茂圭洞の日展初入選作から最近作に至るまでの書の作風の変遷を知ることができる 14 点を紹介した。
- ・会 期／平成 28 年（2016）4 月 9 日（土）～5 月 8 日（日） 26 日間
- ・出品点数／14 点 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

### (2)

#### 絵画コレクション展 画家が見た風景

- ・内 容／所蔵品の中から風景を描いた絵画や版画作品を紹介。画家たちが、目の前の風景に取材しつつ、自らの思いを込めて創り出した風景画を楽しんでいただく展示。季節や天候、そしてそれに影響を受ける人間の姿も描かれた作品を紹介した。
- ・会 期／平成 28 年（2016）5 月 10 日（火）～6 月 12 日（日） 29 日間
- ・出品点数／16 点 ※出品目録は[当館 HP](#)に掲載

4. 普及事業			
(1) 一般向け事業			

①ミュージアム講座（第20回）			
月 日	タイトル	講 師	参加者
10月20日	ジャポニズムと松方コレクション	塚原 晃	143人
11月17日	神戸の文化財建造物あれこれ	山本 雅和	128人
12月15日	神戸の中世城郭探訪	東 喜代秀	121人
1月19日	美と智と神秘と古代ギリシャ	川野 憲一	130人
2月16日	豊臣秀吉と有馬	三好 俊	135人
3月16日	近代和ガラスの魅力	中山 創太	119人

②講座「博物館をたのしむ」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
6月10日	考古学の年代をはかる	関野 豊	9人
6月24日	浮世絵をたのしむ	勝盛 典子	9人
7月 1日	花鳥画をたのしむ	石沢 俊	8人

③展覧会関連事業			
●「我が名は鶴亭一若沖、大雅も懂れた花鳥画!？」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
4月10日	記念講演会 鶴亭 <small>かつちよしいが</small> の花鳥画の魅力	石沢 俊	120人
4月24日	記念講演会 文人画家・鶴亭の品格	成澤 勝嗣 (早稲田大学文学学 術院教授)	160人
5月 8日	記念講演会 長崎派の旅	奥平 俊六 (大阪大学大学院文 学研究科教授)	137人
会期中の 毎週土曜日	サタデー・トーク 全8回	担当学芸員	計750人
●「ボストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
6月18日	記念講演会 ボストン美術館における国芳、国貞	セーラ・E・トンプソン (ボストン美術館アジア・オセアニア・アフリカ美術部日本美術課キュレーター)	150人

7月16日	記念講演会 国貞国芳の江戸歌舞伎	塚原 晃	180人
8月6日	記念講演会 季節はずれの雪合戦—雪景色から読み解く「俺たちの国芳」vs「わたしの国貞」	勝盛 典子	129人
8月11日	スペシャルレクチャー・キャッチコピーの謎、ここに解明！	塚原 晃	180人
会期中の 毎週土曜日	イヴニング・レクチャー 全11回	担当学芸員	計1,371人
7月10日	浮世絵摺り入門講座		20人
●「松方コレクション展 —松方幸次郎 夢の軌跡—」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
9月17日	記念講演会 松方コレクション再考	岡 泰正 (神戸市立小磯記念美術館 神戸ゆかりの美術館館長)	180人
9月24日	記念講演会 松方幸次郎の出会ったイギリス—造船業と文化を中心に—	光永 雅明 (神戸市外国語大学英米学科教授)	137人
11月5日	記念講演会 松方コレクションと国立西洋美術館	村上 博哉 (国立西洋美術館副館長)	161人
会期中の 毎週土曜日	イヴニング・レクチャー 全11回	担当学芸員	計1,153人
●「古代ギリシャ—時空を超えた旅—」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
12月23日	記念講演会 ギリシャ美術を巡る旅 —神々と人間の会おうところ—	芳賀 京子 (東北大学准教授)	160人
2月26日	記念講演会 古代ギリシャ文明における哲学の誕生と展開	山田 道夫 (神戸松蔭女子学院大学教授)	160人
3月5日	特別講演会 リアルなギリシャ美術 —創造と想像のキャッチボール	飯塚 隆 (国立西洋美術館研究員)	160人
3月13日	障害者のための鑑賞会		410人
会期中の 毎週土曜日	イヴニング・レクチャー 全14回	担当学芸員	計1,645人

(2) 子供向け事業・学校との連携事業

①ジュニアミュージアム講座

月 日	内 容	参加者
5月21日	鶴亭に挑戦！水墨画を描いてみよう！	11人
6月11日	浮世絵・摺師に挑戦！	18人
7月2日	立体浮世絵をつくろう	17人
10月29日	合体アートを創りだせ！	8人
11月19日	ピカソに挑戦せよ！	18人
12月17日	屏風絵ってなんだろう！？みる+つくる屏風絵の世界	15人
1月21日	自分の星座のオリジナルコインをつくろう	19人
2月18日	ねんどの人形で、古代オリンピックを再現しよう	10人
		計 116人

②夏休み土器づくり教室

月 日	内 容	参加者
7月23日	成形 A 班	19人
7月24日	成形 B 班	20人
8月6日	焼成（於 神戸市立自然の家）	23人

③博物館たんけん隊

月 日	内 容	参加者
7月30日	博物館バックヤードツアー	29人
7月30日	博物館たんけん隊×中高生	15人

④こうべ歴史たんけん隊

月 日	内 容	参加者
3月18日	神戸とギリシャの意外な関係を見つける旅に出よう	15人

⑤こどもの日スペシャル

月 日	内 容	参加者
5月5日	篆刻で自分だけのはんこを作ろう！	26人

⑥親子鑑賞会

月 日	内 容	参加者
7月17日	子供向けのやさしい解説会と鑑賞会	32組 83人
11月13日	子供向けのやさしい解説会と鑑賞会	37組 108人

⑦学校団体受入数

年間	175校 7,546人
----	-------------

⑧学校授業への職員派遣	
年間	134校 416時間 10,102人
⑨中学校「トライやるウィーク」の受入	
年間	14校 24人
⑩博物館実習	
年間	17大学 26人
⑪教職員向け研修講座	
年間	1回 12人
⑫移動博物館車「おきしお夢はこぶ号」の活動	
年間	学校 21校 地域イベント7ヶ所

### (3) 学習支援交流員活動

市民参画を進める開かれた博物館とするため、平成 20 年度より導入した。「学習支援交流員」は「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定している。活動は業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としている。

年間活動回数・活動参加者総合計（延べ人数）	実施回数 225 回	参加総人数 1,870 人
内 容	実施回数	参加交流員
学習支援交流員 自主企画・運営ワークショップ	45 回	382 人
博物館企画の体験講座ワークショップ補助	20 回	192 人
学校団体来館対応（学習室での学習支援と交流）	39 回	167 人
トライやるウィーク等の学習支援	5 回	49 人
特別展関連行事支援（開会式・講演会など）	23 回	194 人
ミュージアム講座に伴う活動支援	5 回	35 人
一般来館対応（学習室での学習支援と交流・館内案内）	20 回	40 人
アンケート集計・広報印刷物発送作業	11 回	72 人
定例会	12 回	361 人
自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	40 回	264 人
登録および登録更新にかかる研修会	5 回	114 人

学習支援交流員によるワークショップ		
月 日	内 容	参加者
7 月 31 日	ザヴィエルのミニ掛軸づくり	21 人
8 月 7 日	南蛮扇子づくり	25 人
8 月 20 日	浮き出ろ古代のもよう・土器拓本	28 人
8 月 21 日	伊能忠敬の地図のひみつをさがれ	28 人
8 月 27 日	居留地探検ミニツアー	35 人

(4) 共催事業・協力事業			
●勤労市民センター・神戸市立博物館連携事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
7月 2日	「ボストン美術館所蔵 俺たちの国芳わたしの国貞」展覧会の楽しみ方	塚原 晃	59人
9月 10日	兵庫ゆかりの芸術家たちの作品を通して①「兵庫高校の卒業生たち 小磯良平、東山魁夷・・・」	辻 智美	39人
9月 17日	兵庫ゆかりの芸術家たちの作品を通して②「川西英をめぐる芸術家たち」	辻 智美	29人
10月 29日	「松方コレクションー松方幸次郎夢の軌跡ー」展覧会の楽しみ方	塚原 晃	80人
11月 2日	神戸ゆかりのある画家の作品を通じて	辻 智美	21人
11月 26日	兵庫のみほとけ	川野 憲一	54人
1月 21日	神戸市立博物館の楽しみ方	東 喜代秀	28人
2月 5日	ワークショップ「チョコレートでつくる卑弥呼の三角縁神獣鏡」	東 喜代秀	8人
2月 25日	史跡和田岬砲台を探るー解体修理の記録ー	東 喜代秀	48人
●みなと銀行との共催事業			
月 日	タイトル	参加者	
8月 21日	ワークショップ「オリジナル風鈴をつくろう」	28人	
●特定非営利活動法人神戸アイライト協会との協力事業			
月 日	タイトル	参加者	
7月 15日	土器づくり教室	7人	

5. 特別展・企画展等の開催一覧

月	特別展示室1	南蛮美術館室	特別展示室2	ギャラリー	ホール
4	我が名は鶴亭ー若沖、大雅も憧れた花鳥画 (かっちよいいが)！? 4月9日(土)～5月29日(日) [44日間] 共催：毎日新聞社、神戸新聞社	南蛮美術・古地図 企画展 西洋との出 会い 4月9日(土)～ 5月29日(日)[44日 間]	受贈記念展 井茂圭洞の書 4月9日(土)～5月8 日(日)[27日間]	我が名は鶴亭ー若 沖、大雅も憧れた花 鳥画(かっちよいい が)！?	
5					
6	<p>ボストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞 6月18日(土)～8月28日(日) [会期:62日間] 共催:ボストン美術館・読売テレビ・読売新聞社</p>				
7					
8					
9	<p>松方コレクション展 ー松方幸次郎夢の軌跡ー 9月17日(土)～11月27日(日) [会期:62日間] 共催:神戸新聞社・日本経済新聞社・NHK神戸放送局 特別協力:川崎重工株式会社</p>				
10					
11					
12	<p>古代ギリシャー時空を超えた旅ー 12月23日(金・祝)～4月2日(日) [会期:82日間] 共催:ギリシャ共和国文化・スポーツ省、朝日新聞社、NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿 企画協力:東映</p>				
1					
2					
3					

6. 刊行物	
(1) 館藏品目録	
美術の部 No.33 浮世絵版画 総インデックス 6 絵師名順 二代歌川広重～歌川芳重 (葛飾北斎、落合芳幾、歌川芳員ほか)	200 円
考古・歴史の部 No.33 考古資料Ⅲ	200 円
(2) 研究紀要	
No.32	500 円
中山 創太【資料紹介】「串珠杯の酒宴記録帖について (1)」	
石野 博信・森岡 秀人・難波 洋三・鳥越 俊行・橋詰 清孝・関野 豊 (編) 「国宝桜ヶ丘銅鐸・銅戈発見 50 周年記念事業の概要 2」	
(3) 年報	
No.32	PDF 版 HP 上で公開
(4) 博物館だより	
No.110	平成 28 年 9 月
No.111	平成 29 年 3 月

## 収蔵資料

1. 指定文化財一覧					
指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和 45 年 5 月 25 日	考第 34 号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群 (袈裟襷文銅鐸、袈裟襷文銅鐸、銅鐸、流水文銅鐸、銅戈)	21 口	弥生時代中期
重要文化財	昭和 28 年 3 月 31 日	絵第 1257 号	紙本金地著色泰西王侯騎馬図 (ノ四曲屏風)	4 曲 1 隻	江戸時代初期
重要文化財	昭和 32 年 2 月 19 日	絵第 1390 号	絹本著色織田信長像 (古溪宗陳賛)	1 幅	桃山時代 天正 11 年 (1583) 賛
重要文化財	昭和 43 年 4 月 25 日	絵第 1625 号	紙本著色四都図・世界図 (ノ八曲屏風)	8 曲 1 双	江戸時代初期
重要文化財 (附指定)	昭和 45 年 6 月 17 日 (昭和 56 年 6 月 5 日)	建第 1771 号	旧小寺家厩舎設計図他	68 点	明治 43 年 (1910) ※旧小寺家厩舎 の付属指定
重要文化財	平成 7 年 6 月 15 日	絵第 1938 号	紙本金地著色南蛮人渡来図 (狩野内膳筆ノ六曲屏風)	6 曲 1 双	桃山時代
重要文化財	平成 9 年 6 月 30 日	絵第 1957 号	絹本著色相州鎌倉七里浜図 (司馬江漢筆ノ二曲屏風)	2 曲 1 隻	江戸時代 寛政 8 年 (1796)
重要文化財	平成 12 年 6 月 27 日	絵第 1974 号	紙本著色フランシスコ・ザビエル像	1 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 9 年 9 月 1 日		西洋二武人図・師父二童子	2 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 23 年 4 月 27 日		伝福岡県内経塚出土遺物	10 点	平安時代ノ永久 5 年 (1117)
登録文化財	平成 10 年 9 月 2 日	第 28-0026 号	神戸市立博物館 (旧横浜正金銀行神戸支店)	1 棟	昭和 10 年 (1935)
市指定文化財	平成 21 年 2 月 24 日	工芸品	南蛮人桜花文蒔絵鞍	1 背	安土桃山時代
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	工芸品	銅製経箱	1 合	鎌倉時代後期
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	書跡・古文書	和田岬・湊川砲台 (台場) 関係資料	1 件 (絵図 10 点・文書 14 点)	江戸時代末期
市指定文化財	平成 29 年 3 月 21 日	歴史資料	神戸外国人居留地計画図	1 幅	明治 5 年 (1872)

2. 受贈資料				
分類	資料名	制作年	員数	寄贈者
歴史	饑饉用心、馬鈴薯栽培に就て	明治 36 年 (1903)	1 枚	武部捨翠堂
美術	昇外義「白秋」、菖蒲大悦「離宮公園」、 神原浩「神戸・京橋」、神原浩「神戸・ 京橋（原版）」		4 点	神戸商工会議所
古地図	神戸市関係古地図		3 点	落合 久子
美術	歌川国芳「二十四孝童子鑑 関子騫」	天保末期～ 弘化初期	1 点	勝盛 典子
歴史	神戸関係絵葉書		7 点	萱野 早枝子
美術	C.B.バーナード《Sannomiya Kobe》		1 点	嶋谷 徹
歴史	紅塵荘ステンドグラス		3 点	中村 祥子
歴史	舊記抜書写（慶応四年辰四月）、温泉改 革願書写（嘉永五年子四月 冊子）、記 録（嘉永元申二月 三田九鬼長門守様 冊子）など 9 点		9 点	長濃 タカ子
歴史	摂州有馬郡蒲公英軍記		1 点	東 早苗
歴史	神戸古地図（HYOGO AND KOBE）		1 点	伊藤 隆夫
歴史	塩田村絵図		1 点	西本 芳文

3. 購入資料				
分類	資料名	制作年	員数	購入先
古地図	蓬萊春升「東海道鳥瞰図」	弘化 3 年 (1846) 頃	1 枚	訪古堂
美術	佚山「薔薇葉鶏頭小禽図」	宝暦 4 年 (1754)	1 幅	山添天香堂
美術	川西英「メリケン波止場」	昭和 39 年 (1964)	1 点	美術商だいき
美術	佚山「海棠牡丹寿帯鳥図」	安永 3 年 (1774)	1 幅	有村松雲堂

4. 資料補修				
分類	資料名	制作年	員数	補修内容
美術	山塘普濟橋中秋夜月		1 幅	掛緒・巻緒交換
美術	ブロンホフ家族図		1 幅	掛緒・巻緒交換
美術	伊万里焼地図皿 4 件		4 点	接合・補彩
歴史	摂州矢部郡車村妙法寺村石炭鑛之図	慶応 2 年	1 幅	軸表装・保存箱作製
美術	近代美術資料保存箱等			

## 5. 資料の利用

### 1) 特別利用 館外貸出

29ヶ所 170件 198点

貸出先(会場)	展覧会名	会期	点数	貸出資料
広島県立美術館	「天下太平 徳川名宝展」	28.4.1- 28.5.29	2件3点	「南蛮屏風」、「坤輿万国全国図屏風」
神戸市役所市長室秘書課長	神戸市役所1号館15階 第2応接室 北壁に展示	28.4.1- 29.3.31	1件1点	西村功「ベンチの夫婦(ロンドン)」
一般財団法人神戸港振興協会(神戸海洋博物館)	神戸海洋博物館2階展示室に 展示	28.4.1- 29.3.31	1件1点	西村公朝「平清盛坐像」
鳥取県立博物館／ 田辺市立博物館	「昭和の洋画を切り拓いた若 き情熱 1930年協会から独立 へ」	28.4.2- 28.5.22/ 28.7.9- 28.8.28	1件1点	林重義「カーニユ城址」
岡崎美術博物館	「大鎖国展—江戸に咲いた異 国の花—」	28.4.9- 28.5.22	8件9点	司馬江漢筆「相州鎌倉七里ヶ浜図」、若杉五十八 筆「花籠と蝶・花鳥の阿蘭陀風景図」、谷文晁 「ファンロイエン花鳥図模写」、西村源六蔵版 「画図百花鳥」、J. E. リーディング「狩獵家と 鷹匠」、宋紫石「聯珠争光図」、宋紫石「葡萄 図」、京焼系「藍絵西洋風景図刀掛」
京都国立博物館／ 東京国立博物館	「禅—心をかたち—」	28.4.12- 28.5.22/ 28.10.18- 11.27	2件2点	喜多宗雲「隠元・木庵・即非像」 喜多宗雲「隠元倚騎獅像」
栃木県立博物館	「宇都宮藩主 戸田氏—その 歴史と文芸—」	28.4.29- 28.6.12	4件7点	戸田忠翰筆「白鷺追兎図」、戸田忠翰筆「鷹に小禽 図」、戸田忠翰筆「立葵に鶏白頭翁図」、戸田忠翰序 「蘭斎画譜後編」
石川県能登島ガラス 美術館	「ヴェネチアン・グラス～美 しきガラスへの憧憬～」	28.9.10- 28.11.20	3件3点	「弦朝顔ガラス盃」、「グラヴェール阿蘭陀船文 脚付ガラス杯」、「カラーツイスト脚付ガラス 杯」
静岡県立美術館	「徳川の平和(バクス・トク ガワーナ)—250年の美と叡智 —」	28.9.17- 28.11.3	6件7点	平賀源内「西洋婦人図」、石川大浪「紅毛婦人 図」、石川大浪「ヒボクラテス像」、荒木如元 「瀬海都城図」、司馬江漢「獅子のいる風景 図」、司馬江漢「異国風景人物図」
福岡市博物館	「釣道楽の世界—多彩なる水 の趣味文化」	28.9.17- 28.11.6	1件1点	「洛中洛外図屏風」
池田市立歴史民俗資 料館	「内国博で地域振興!? —明 治の夢、大大阪を拓く—」	28.10.7- 28.11.27	4件4点	「大阪硝子商工連合会出品図」、「切子面取りガ ラスビクルス入れ・金属製提台」、「プレスガラ ス(「T.NONOMURA」シール付き)」、「プレ スガラス(「S.MIYOSHI」シール付き)」

山梨県立博物館	「葡萄と葡萄酒」	28.10.8- 28.11.28	2件 2点	「金彩葡萄文ガラス杯」、「グラブユール葡萄文筒形ガラス碗」
品川区立品川歴史館	「品川産業事始—日本を支えた近代産業群—」	28.10.9- 28.12.4	1件 10点	「擬宝珠文プレスガラス皿」
神戸市文化財課（神戸市埋蔵文化財センター）	「発掘！古代のお役所」	28.10.14- 28.12.16	2件 4点	「室内遺跡出土軒丸瓦」、「室内遺跡出土軒平瓦」
黒川古文化研究所	「武士が描いた絵画」	28.10.15- 28.11.27	1件 2点	岡岷山筆「厳島図巻」
蘇州美術館	「姑蘇繁華録」	28.11.1- 28.12.25	7件 7点	「姑蘇石湖傲西湖勝景」、「姑蘇万年橋図」、「山塘普濟橋中秋夜月」、「蟾螂を持つ唐子図(無題)」、「天仙送子図」、「閔帝図(無題)」、「漁樵耕読図」
泉屋博古館	「高麗仏画—香りたつ装飾美—」	28.11.3- 28.12.4	2件 2点	「毘盧遮那仏変相図」、「仏説大吉祥陀羅尼經・仏説宝賢陀羅尼經」
サントリー美術館	「小田野直武と秋田蘭画」	28.11.16- 29.1.9	11件 12点	佐竹曙山筆「燕子花にハサミ図」、伝小田野直武筆「唐美人図」、佐竹義躬筆「円窓牡丹図」、田代忠国筆「紅毛童子図」、小田野直林筆「老子騎牛図」、鄭培「風牡丹図」、宋紫石筆「夏富士図」、「花鳥図」、「閑羽像」
三井記念美術館	「国立劇場開場 50 周年記念 日本の伝統芸能展」	28.11.26- 29.1.28	1件 1点	「観能図屏風」
神戸市文化財課（神戸市埋蔵文化財センター）	「昭和のくらし・昔のくらし」	29.1.6- 29.3.17	1件 2点	「菊水小学校学校日記」
日本習字教育財団 観峰館	「花鳥画を愛でる」	29.1.10- 29.3.31	2件 2点	諸葛監筆「翠柳芙蓉白鷺小禽図」、董九如「枇杷金鳩図」
神戸市産業振興財団（神戸ファッション美術館）	「神戸開港150年記念 ファッション都市神戸・輝かしき国際港と地場産業の変遷」同時開催 ギャラリー展示「神戸絹の道」	29.1.21- 29.3.26	4件 13点	「日本絹業博覧会 観覧券」、「日本絹業博覧会 絵葉書」、「本邦最初の試み 日本絹業博覧会」、「東洋紡績株式会社姫路絹糸工場の展示写真」
板橋区立美術館	「長崎版画と異国の面影」	29.2.25- 29.3.26	66件 66点	石崎融思筆「ブロンホフ家族図」、田口盧谷筆「紅毛人男女図」榎有隣筆「異国風景人物図」城義隣筆「ブロンホフ家族図」、城義隣筆「紅毛人食卓図」、磯野文齋筆「唐人睡夢図」、磯野文齋筆「踊美人図」、「阿蘭陀船図説」、 「LEYDTSE POORT MUYDER POORT」、「蘭館娼妓出代ノ図」、「露西亜軍隊行列（無題）」、「フロシヤ女図」、「大清人」、「清人風揚げ（無題）」、画者不詳「阿蘭陀入船図」、「阿蘭陀船入津之図」、画者不詳「Hollandsch

				<p>groot Schip」、画者不詳「魯西亜船之図」、「異邦蒸気船出帆之図」、「ストーンボート之図」、画者不詳「唐船之図」、画者不詳「唐船入津之図」、「阿蘭陀人之図」、画者不詳「阿蘭陀女人」、画者不詳「HOLLAN」、画者不詳「大清人（無題）」、「大清婦人図」、「三人唐子（無題）」、画者不詳「長崎港（無題）」、「阿蘭陀人行列図 唐人蛇躡之図」、画者不詳「出島阿蘭陀屋舗景」、画者不詳「唐人屋舗景」、文彩写「肥前国長崎青龍山大徳寺絵図」、画者不詳「魯西亜船」、画者不詳「唐船荷揚之図」、画者不詳「HOLLAND SCHE」、画者不詳「Holland Jroud」、画者不詳「蘭館より帆船を望む（無題）」、画者不詳「塚菲列奴富之妻（無題）」、画者不詳「阿蘭陀人康楽之図」、画者不詳「人康楽図」、画者不詳「ワランダ人外科療治之図」、画者不詳「阿蘭陀人向狩図」、「阿蘭陀人狩図」画者不詳「アメリカ人上陸之図」、「いこく五人絵」、「清人（無題）」、「大清人舟行之図」、可敬画「大清人並丸山遊女之図」、「唐士婦人納涼の図」、「唐子（無題）」、「唐子（無題）」、画者不詳「唐子戯遊之図」、紫雲画か「大清人酒宴図」、「唐人船揚り天后聖母入寺ノ図」、「唐人蛇躡」、「漢英湖風景」、画者不詳「長崎唐寺参詣之図」、画者不詳「文政四辛己七月上旬阿蘭陀人持渡駱駝二疋」、「長崎八景 稲佐夕照」、「長崎八景 立山秋月」、画者不詳「HOLLANDER」、「露西亜整儀写真鑑」、画者不詳「朝鮮人来朝行烈」、「婦人愛児縫錦之図・紅毛人図版木」、渡辺秀詮筆「長崎唐館交易図巻」</p>
南あわじ市（南あわじ市滝川記念美術館）	「松帆銅鐸の一時帰国展」	29.3.7-29.3.26	2件2点	「桜ヶ丘1号銅鐸レプリカ」「桜ヶ丘5号銅鐸レプリカ」

## 2) 特別利用 館外貸出以外

許可件数	48件 473点		
利用区分		件数	点数
	(1) 熟覧	46	414
	(2) 模写	0	0
	(3) 模造	0	0
	(4) 撮影	43	465
	(5) その他	3	5

※利用区分の件数点数は重複がある。

## 3) 画像利用

承諾件数	165件 520点		
利用区分		件数	点数
	(ア)	58	156
	(イ)	6	7
	(ウ)	63	239
	(エ)	32	99
	(オ)	6	19

(ア)	国、地方公共団体が公共の目的でその事業の用途として利用するため申請するとき。
(イ)	学校教育法第1条に規定する学校（大学は除く。）の教科書、学校（大学は除く。）が作成する教材の用途として利用するとき。
(ウ)	博物館が調査研究、展示、広報等の用途として利用するため申請するとき。
(エ)	営利を目的としない個人、団体が、営利を目的としない学術書（発行部数1,000部以下）、又は学術雑誌、調査報告書等もっぱら学術研究の用途として利用するとき。
(オ)	その他、神戸市教育委員会が特に必要と認める利用のとき。

## 4) 画像提供業務委託

平成26年10月1日より、3)画像利用に該当しない当館収蔵品の画像掲載・放送等については画像提供業務として外部委託している(委託先:株式会社DNPアートコミュニケーションズ)。

申込件数	352件 743点
------	-----------

## 入館者数

1. 年間入館者数		
開館日数	全 体	286 日
	特別展	249 日
入館者数	常設展	5,024 人
	特別展	332,743 人
	普及事業	965 人
	合 計	338,732 人
1 日平均	全体	1,184 人
	特別展	1,336 人

2. 年齢層・階層別									
常設展									
月	開館日数	うち 特別展	一 般	高 大 生	小 中 生	シルバー	小 計	普及事業	合 計
4	24	19	246	16	23	10	295	0	295
5	25	25	0	0	0	0	0	0	0
6	22	11	766	126	139	32	1,063	27	1,090
7	27	27	32	5	6	0	43	0	43
8	24	24	185	22	30	0	237	0	237
9	20	12	537	85	31	42	695	0	695
10	26	26	160	18	196	1	375	0	375
11	24	24	124	8	498	0	630	0	630
12	19	6	802	146	194	26	1,168	15	1,183
1	24	24	99	23	12	1	135	0	135
2	24	24	96	6	39	56	197	0	197
3	27	27	148	14	23	1	186	0	186
計	286	249	3,195	469	1,191	169	5,024	42	5,066

特別展									
月	開館日数	うち 特別展	一 般	高 大 生	小 中 生	シルバー	小 計	普及事業	合 計
4	24	19	11,191	546	627	918	13,282	0	13,282
5	25	25	24,216	595	971	1,400	27,182	27	27,209
6	22	11	10,581	343	193	626	11,743	9	11,752
7	27	27	28,552	904	1,367	1,426	32,249	146	32,395
8	24	24	33,704	1,678	1,745	1,663	38,790	28	38,818
9	20	12	12,761	338	411	1,599	15,109	0	15,109
10	26	26	37,110	804	995	4,923	43,832	151	43,983
11	24	24	48,744	1,018	1,759	5,603	57,124	134	57,258
12	19	6	4,064	265	195	138	4,662	0	4,662
1	24	24	17,880	970	817	1,306	20,973	149	21,122
2	24	24	20,282	1,014	923	1,792	24,011	145	24,156
3	27	27	35,326	1,904	3,076	3,480	43,786	134	43,920
計	286	249	284,411	10,379	13,079	24,874	332,743	923	333,666

### 3. 特別展

展覧会名		我が名は鶴亭		国芳・国貞展		松方コレクション展		古代ギリシャ展		
会 期		4/9～5/29		6/18～8/28		9/17～11/27		12/23～4/2		
開催日数		44 日間		62 日間		62 日間		82 日間		
		入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数	
有 料	一 般	個人	1,100	11,017	1,500	37,238	1,500	28,963	1,500	36,474
		団体	950	2,754	1,300	7,587	1,300	8,826	1,300	8,456
		前売	950	2567	1,300	9,506	1,300	11,535	1,300	9,380
		計		16,338		54,331		49,324		54,310
	高 大 生	個人	750	601	1,100	2,484	1,100	1,440	1,100	3,764
		団体	650	431	900	251	900	288	900	293
		前売	650	32	900	115	900	176	900	128
		計		1,064		2,850		1,904		4,185
	小 中 生	個人	450	254	600	1,283	600	446	600	1,379
		団体	350	23	450	117	450	133	450	457
		前売	350	0	450	36	450	76	450	52
		計		277		1,436		655		1,888
		シルバー	550	2,318	750	3,715	750	12,125	750	7,024
		MC		1,593		2,461		2,618		2,396
	計		21,590		64,793		66,626		69,803	
免除・無料			18,874		17,989		49,439		29,644	
合 計			40,464		82,782		116,065		99,447	

※古代ギリシャ展の入館者数は、4月1、2日分を含む

入館者数/日	919	1,335	1,872	1,212
--------	-----	-------	-------	-------

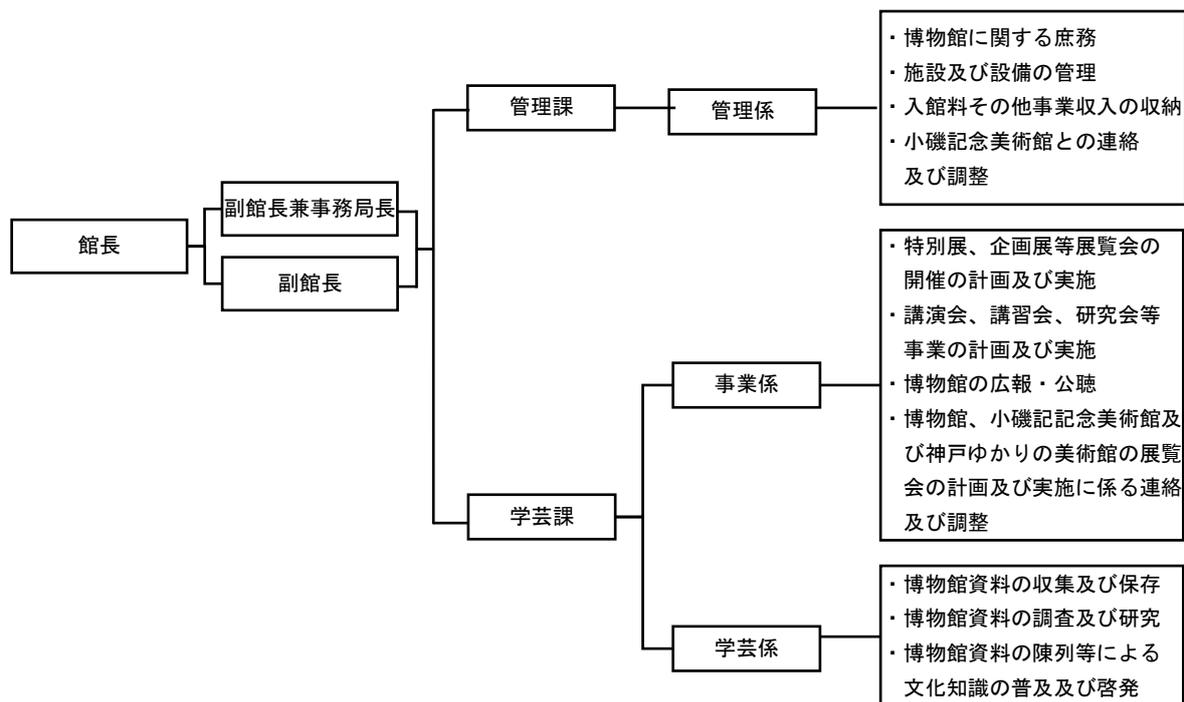
## 予 算

	(単位：千円)
常設展	1,127
普及事業	12,624
調査研究・館蔵品等整備	4,943
管理運営	110,956
特別展開催	246,919
地域と協働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業	10,000
博物館リニューアル	51,126
合 計	437,695

## 博物館協議会

会 長		
河 上 繁 樹	関西学院大学文学部教授	(学識経験)
副 会 長		
藤 岡 穰	大阪大学大学院文学研究科教授	(学識経験)
委 員		
板 東 克 則	神戸市立小学校教育研究会社会科部副部長 (山田小学校長)	(学校教育)
水 田 賢 一	神戸市立中学校教育研究会社会科研究部会長 (神戸市立雲雀丘中学校校長)	(学校教育)
前 田 和 宏	神戸市立高等学校教育研究会地歴公民部会長 (摩耶兵庫高等学校長)	(学校教育)
玉 田 はる代	神戸市婦人団体協議会会長	(社会教育・市民代表)
井 元 裕 子	特定非営利活動法人こうべユースネット理事	(社会教育・市民代表)
五 井 雅 史	神戸市PTA協議会家庭教育専門委員長	(社会教育・市民代表)
奥 村 比左人	神戸労働者福祉協議会副会長	(社会教育・市民代表)
稲 池 由 美	神戸市ネットモニター	(社会教育・市民代表)
原 田 正 俊	関西大学文学部教授	(学識経験)
戸 田 清 子	奈良県立大学地域創造学部教授	(学識経験)
黒 田 千 晴	神戸大学国際連携推進機構 国際教育総合センター准教授	(学識経験)
玉 田 芳 英	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 都城発掘調査部長	(学識経験)

## 組織 ・ 職員



### 職員

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

館長	梶本 日出夫	学芸課	
副館長兼事務局長	寺田 浩	学芸課長	小野田 一幸
副館長	石井 幸矢	事業係長	高久 智広
		担当係長	東 喜代秀
管理課		指導主事	藍原 好浩
管理課長	濱野 義郎	〃	平松 紀昭
管理係長	谷田 徳七	学芸員	辻 智美
事務職員	黒田 恵子	〃	関野 豊
〃	椎屋 正文	〃	中山 創太
		〃	三好 俊
		学芸係長	山本 雅和
		担当係長	塚原 晃
		学芸員	川野 憲一
		〃	石沢 俊

- 28.4.1 小野田一幸（学芸課長）発令、高久智広（事業係長）発令、山本雅和（学芸係長）文化財課より転入、三好 俊（学芸員）教育委員会事務局採用
- 28.4.12 黒田恵子（事務職員）兵庫区まちづくり課より転入
- 28.8.31 勝盛典子（学芸員）退職
- 29.3.31 梶本日出夫（館長）退任、石井幸矢（副館長）退職、濱野義郎（管理課長）定年退職

**神戸市立博物館年報 No.33**

—平成 28 年度—

発行年月日 平成 29 年 8 月 25 日

編集・発行 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町 24 番地

TEL : 078-391-0035

FAX : 078-392-7054